

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
富山大学	②シンポジウム、セミナー等	富山大学特別講演会	10/1	富山大学黒田講堂(定員 500名)	自殺防止対策に関して、教職員・学生だけでなく一般市民もいっしょに、「私たちにできることはなにか」を考えていく機会として、外部講師をお招きして講演会を開催。 題目:「なぜ自殺対策なのか、私たちにできることはなにか」 講師:河西千秋(横浜市立大学医学部精神医学・准教授)	特になし	富山大学学務部学生支援グループ 電話:076-445-6088,6085 FAX:076-445-6092
富山大学	②シンポジウム、セミナー等	立山からのメッセージ～立山施設改修工事完成記念シンポジウム	10/9	富山大学五福キャンパス理学部多目的ホール 〒930-0855 富山県富山五福3190	立山施設の改修工事完成を記念し、山岳遭難、雪、生物多様性、立山信仰など幅広いテーマでのシンポジウムを行います。	特になし	富山大学大学院理工学研究所(理学) 青木一真准教授 TEL:076-445-6374 ホームページ http://skyrad.sci.u-toyama.ac.jp/Tateyama/
富山大学	②シンポジウム、セミナー等	和漢医薬学総合研究所特別セミナー	10/22	富山県民会館(富山市新総曲輪4-18)	毎回テーマを決めて行うセミナー(今回は「最先端科学と伝統医薬額から切り込む認知症の予防・治療」)	特になし	富山大学和漢医薬学総合研究所複合薬物薬理学分野 http://www.inm.u-toyama.ac.jp/jp/seminar_special/10.html TEL:076-434-7628
富山大学	③公開講座、市民講座等	平成22年度第6回サテライト公開講座	11/20	富山駅前CICビル3階	一般市民が参加しやすいように開催場所を富山駅前に移し、無料で開催する公開講座	特になし	富山大学地域連携推進機構生涯学習部門 TEL:076-445-6956, FAX:076-445-6033 http://www.life.u-toyama.ac.jp/satellite/index.html
富山大学	③公開講座、市民講座等	富山大学理学部サイエンスフェスティバル2010	10/9～11	富山大学理学部	未就学児から成人に至る地域住民を対象として、理学に関する実験教室を開催し科学への関心を深めてもらう。	特になし	E-mail:science fes 2010@yahoo.co.jp
富山大学	④サイエンスカフェ等	「夢大学 in 工学部2010～アイデア・発想・夢・創造～ 夢に向かって科学で挑戦」	10/2	富山大学工学部	小学校児童、中学校・高等学校生徒を主な対象として、日本経済の主要産業である「ものづくり」の楽しさ、面白さを伝えることを目的とし、特別講演やマジックショーを行うわくわく講座、様々な科学実験・工作が体験できるプチ科学教室や、大学の研究をわかりやすく紹介するおもしろ体験(研究室見学)等を行う。	特になし	富山大学工学部 夢大学実行委員会 TEL 076-445-6698 http://www.eng.u-toyama.ac.jp/yume/index.html
富山大学	⑥大学祭等	富山大学医学薬学祭2010	10/29-31	富山大学杉谷キャンパス 富山市杉谷2630	学内展示、病院祭、各種イベント	特になし	富山大学杉谷(医薬系)キャンパス学務部医薬系学務グループ 学生支援チーム 米田 Tel:076-434-7135 Fax:076-434-7454, 5 E-mail:yoneda@adm.u-toyama.ac.jp
富山大学	⑥大学祭等	富山大学高岡キャンパス祭「創己祭」	10/30-31	富山大学高岡キャンパス(芸術文化学部) 〒933-8588 富山県高岡市二上町180番地	地域住民と学生が一体となり、日ごろの成果等を発表するほかイベントを行う。 ①企画展、②模擬店、③ステージ企画(サークル活動の発表)、④特別企画(高岡市民のアートの展示)、⑤ゲストパフォーマンス(劇団かかし座)	特になし	富山大学学務部芸術文化系学務グループ 0766-25-9131 tujisawa@adm.u-toyama.ac.jp
富山大学	⑥大学祭等	富山大学大学祭(五福キャンパス)	10/9～11	富山大学五福キャンパス(富山市五福3190)	今年のキーワードは「知る」ことです。それは私たちが地域の方や文化を知ること、地域の方が私たち大学生を知ってもらうことを指します。相互の関係の結びつきが強く、共に発展できるよう、まずは知ってもらうことが必要だと感じているからです	特になし	富山大学学務部学生支援グループ TEL 076-445-6090 ホームページアドレスhttp://www.toyama-daigakusai.com/
富山大学	⑦ホームカミングデー等	第3回2010年度富山大学ホームカミングデー	10/30	富山大学高岡キャンパス(芸術文化学部) 〒933-8588 富山県高岡市二上町180番地	通常では見ることのできない芸術・文化の誕生の現場・研究室を見学し、学部横断的な同窓会員同士の交流・親睦を深める。	富山大学同窓会連合会会員(正会員、特別会員、(会員の家族を含む))	富山大学同窓会連合会事務局(事務局総務グループ内) TEL:076-445-6111 FAX:076-445-6014 ホームページ http://www3.u-toyama.ac.jp/alumni/

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
金沢大学	①オープンキャンパス等	金沢大学医薬保健学域保健学類「保護者と教員の懇談会」	11/6	金沢大学鶴間キャンパス(保健学類建物内)	保護者に対する施設案内(講義室、実習室、図書室等)専攻ごとに分かれての保護者と教員との懇談(学生生活、国家試験を含めた就職支援等について懇談する。)(教員側は、専攻主任・保健学教務委員会委員等が参加予定)	在学生の保護者に往復はがきを送付し、回答を受ける。(70名程度参加予定)	宝町地区事務部学生課副課長 杉村 登 076-265-2126
金沢大学	①オープンキャンパス等	金沢大学理工学域「平成22年度ふれてサイエンス&てくてくテクノロジー」	11/6	金沢大学自然科学棟	理学系、工学系で行われている研究の一端を見学できるだけでなく、展示や体験コーナーを通して、子供から大人まで楽しんでいただく企画盛りだくさんの行事です。	特になし	金沢大学角間南地区事務部総務課総務第二係 076-234-6830
金沢大学	①オープンキャンパス等	写真展「Beauty in Science, Technology and Engineering」	11/6	金沢大学自然科学棟	女性教職員と、女子学生の研究紹介パネルを展示	特になし	男女共同参画キャリアデザインラボリー 076-234-6907
金沢大学	①オープンキャンパス等	金沢大学「金沢大学誕生の地」石碑除幕式	11/6	金沢城公園内	2012年、金沢大学は創基150年を迎え、その記念行事のなかで、創基の地・加賀藩種痘所跡及び旧金沢大学誕生の地・金沢城公園石川門付近に公式の記念碑を設置する。	関係者	金沢大学学友支援室 電話076-264-5081,FAX076-234-5015 Email: gakyuyu@adm.kanazawa-u.ac.jp
金沢大学	①オープンキャンパス等	金沢大学散策(キャンパスガイドツアー)	11/7	金沢大学キャンパス・ゆかりの地	金沢大学を広く知っていただくことを目的に、地域のみなさま、学生の保護者のみなさまを対象に散策ツアーを開催する。	一般市民・在学生保護者対象/定員数検討中	金沢大学総務部総務課 076-264-5007
金沢大学	①オープンキャンパス等	金沢大学資料館 特別展「前身校の先達たち」	10/15~11/12	金沢大学資料館	金沢大学の歴史を創った著名な出身者を取り上げ、本学の精神・理念の源流を振り返ります。	特になし	【掲載予定】 (金沢大学資料館トップページ) http://muse.w3.kanazawa-u.ac.jp/
金沢大学	①オープンキャンパス等	地域と大学の共創まちづくり 金澤ひがし竹あかり	10/16,17	金沢市ひがし茶屋街	角間の里山から切り出した竹を使い、ひがし茶屋街の迷宮を1000個の竹灯りで照らします	特になし	金沢大学地域連携推進センター 076-264-5290 http://cr.lib.kanazawa-u.ac.jp/
金沢大学	①オープンキャンパス等	金沢大学 企画展「Re+Exhibition—第四高等学校物理実験機器の魅力—」	10/29~10/31	石川四高記念文化交流館	本資料館所蔵の四高物理実験機器(デジタル資料+実物資料)と近代の実験機器を比較展示し、物理学を身近に感じていただく機会とします。	特になし	【掲載予定】 (金沢大学資料館トップページ) http://muse.w3.kanazawa-u.ac.jp/
金沢大学	①オープンキャンパス等	金沢大学 写真展「よみがえる城内キャンパス」	10/29~11/11	金沢城公園	かつて金沢大学があった金沢城公園において、往時の懐かしい写真を展示します。	特になし	【掲載予定】 (金沢大学資料館トップページ) http://muse.w3.kanazawa-u.ac.jp/
金沢大学	①オープンキャンパス等	金沢大学「医学展」メインテーマ “Open”	11/6-11/7	金沢大学宝町キャンパス	①模擬病院 「LIVE AID 金沢 BSL体験ブース」「健康診断ブース」「外科体験ブース」「内科体験ブース」「産科体験ブース~おかあさんってすごい~」「リハビリテーションブース」「薬剤企画」 ②病院見学ツアー ③人体迷路企画 ④学生応援企画 ⑤国宝修理所での修復が完了した日本最古の人体模型キンストレーキ特別展示	特になし	金沢大学医学展実行委員会 宝町地区事務部学生課 076-265-2811 http://igakuten2010.w3.kanazawa-u.ac.jp/HOME.html

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
金沢大学	①オープンキャンパス等	高校生、既卒生、保護者を対象とした進学説明会	①10/1 ②11/13 ③11/27	①信州大学松本キャンパス人文学部・経済学部 ②愛知県：秀英予備校名古屋校 ③愛知県：河合塾名古屋校16号館	①東海・北陸・信州国立12大学合同進学説明会 ②北陸地区国立3大学理工系進学相談会 IN名古屋 ③東海・北陸・信州国立12大学願書配布会	特になし	学生部入試課学生募集係 gakubo@adm.kanazawa-u.ac.jp 076-264-5189 FAX 076-234-4042
金沢大学	②シンポジウム、セミナー等	金沢大学「人間社会学域特別講演会」	10/21	金沢大学附属図書館AV室	特別講演 フランクフルト日本人学校理事長・大澤武男氏 演題「ヨーロッパ史上におけるユダヤ人問題」現在のEUやヨーロッパの動向もふまえて学生、市民の方々にお話しします。	特になし	北地区事務部学務第4係076-264-5446/大久保教育学研究科長076-264-5575
金沢大学	②シンポジウム、セミナー等	金沢大学模擬裁判会創設記念公演「いのちの価値 ～診療拒否…だって小児科医がいない……～」	10/30	金沢地方裁判所小松支部	新しいサークル「金沢大学模擬裁判会」が創設記念公演を、金沢地方裁判所小松支部主催の「法の日」週間記念行事に協力するがたちで、挙行する。本学では、法律相談所が昭和32年以来、22回にわたって一般市民を対象とする模擬裁判を上演してきたが平成7年を最後に休止していたところ、この伝統を新サークルが継承し、15年ぶりに復活する。	傍聴席の数の関係で、1回30人定員の予約制	金沢地方裁判所小松支部庶務課 0761-22-8994 k_uni_mogisai@yahoo.co.jp
金沢大学	②シンポジウム、セミナー等	金沢大学国際学類サロン 国際学類祭2010 ～英語フェスタ!!～	11/6	人間社会第1講義棟101教室	国際学類在学生が高校生を対象に、英語で学類の魅力を紹介し(通訳付)、留学生も交えた懇談会で交流を深めます。	先着80名/携帯サイトから要予約	北地区事務部学務第1係/ 076-264-5461・5455
金沢大学	②シンポジウム、セミナー等	金沢大学特別講演会「2008年度ノーベ物理学賞 益川敏英博士による講演会」	11/7	金沢大学自然科学大講義棟	自身の豊かな経験に基づく熱いメッセージを拝聴し、現代科学が社会との関係において持たざるを得ない問題点とその解決への突破口を見出す機会とする。	北陸三県高校生、金沢大学生、教職員/高校に依頼、学生等はHPから申し込み	金沢大学南地区事務部総務課 076-234-6821
金沢大学	②シンポジウム、セミナー等	金沢大学第3回金沢大学未来開拓研究公開シンポジウム	11/27	ココヨホール(東京都港区/品川駅前)	「地域と世界に開かれた教育重視の研究大学」の責務に応えるため、本学が有する世界に誇る最先端の研究を紹介するシンポジウム/第3回は金沢大学の国際共同研究～中国、ベトナムそしてカンボジアへ～	特になし	金沢大学総務部総務課総務係 Tel076-264-5010 FAX076-234-4010 http://www.kanazawa-u.ac.jp/events/10/11/27/index.html
金沢大学	②シンポジウム、セミナー等	金沢大学「加賀・能登の薬草シンポジウム」	10/10,11	金沢大学医薬保健学域薬学類・創薬科学類 附属薬用植物園、石動山	一般市民を対象に環日本海域における薬草、一般植物、その他について正しい情報を提供する。	事前申込	金沢大学医薬保健学域薬学類・ 創薬科学類附属薬用植物園 076-234-4491
金沢大学	②シンポジウム、セミナー等	金沢大学角間キャンパス屋外緑化2010	10/14,11/9	角間キャンパス 中福利施設東側方面	金沢大学キャンパス統合計画のため造成された開発地に自然を復元し、大学キャンパスとして安全で潤いのある環境の形成を図るため、幼苗の植樹を行う。 実績：2007年から実施6回/植樹本数18000本/参加人数延べ1451人	特になし	金沢大学施設管理部施設企画課総務係076-264-5104/ fasomu@adm.kanazawa-u.ac.jp
金沢大学	②シンポジウム、セミナー等	いしかわモノづくりトライアル 主催：石川県商工労働部	10月3日(日)	石川県産業展示館3号館	主に小中学生等にもものづくりへの興味・関心を懐かせるとともに、進学相談も実施することにより、工業系教育機関への進学につなげる。	主に小中学生とその保護者	金沢大学角間南地区事務部総務第二係 076-234-6830

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
金沢大学	②シンポジウム、セミナー等	大改革シンポジウム(国立大学協会共催) 「地域連携で加速するフィールド研究～能登オペレーティング・ユニット開設を記念して～」	11/4,5	金沢大学、能登半島	国立大学協会との共催により、大学改革シンポジウムを開催する。第1日目は金沢大学でシンポジウムを開催し、第2日目はエクスカーションとして本学の教育研究フィールドである能登半島を視察する。	特になし	金沢大学地域連携推進センター http://cr.lib.kanazawa-u.ac.jp/
金沢大学	②シンポジウム、セミナー等	「イノベーション創出若手研究人材養成事業」 金沢大学「産学連携による博士人材のキャリア形成教育プログラム」キックオフ・シンポジウム	11月下旬(11/30頃を予定)	未定(石川県地場産業振興センターで交渉予定)	これらからの産学連携教育の在り方、企業が求める博士人材、博士人材活用法等に関して、各界から招いた講師による講演を行い、金沢大学「産学連携による博士人材のキャリア形成教育プログラム」による、地域及び我が国でのイノベーション創出のために金沢大学が果たすべき役割を考える。	本プログラム賛同企業及び賛同を考慮中の企業関係者、学内教員、博士前期課程学生、ポストドク詳細未定。	イノベーション創出若手研究人材養成センター内オフィス 暫定連絡先:076-234-4876 http://www.se.kanazawa-u.ac.jp/inowaka/
金沢大学	③公開講座、市民講座等	金沢大学附属小学校「教育研究発表会」	10/30	金沢大学附属小学校	公開授業 課題別協議会 講演会	事前申込(当日受付有り)	金沢大学人間社会学域学校教育学類附属小学校職員室 076-226-2111
金沢大学	③公開講座、市民講座等	がんプロ市民公開講座「みんなで考えよう！ベストな医療」(アグネス・チャン氏)	11/7	金沢大学医学類十全講堂	特別講演講師としてアグネスチャンを迎え、特別企画「アグネスと語ろう」など、種々の企画を盛り込んだ講座。	特になし	北陸がんプロフェッショナル養成プログラム事務局 076-265-2854・076-234-4205.FAX.076-265-2855 gpro@med.kanazawa-u.ac.jp
金沢大学	③公開講座、市民講座等	金沢大学国際学類主催「カンボジア・アンコール遺跡整備公団インターンシップ報告会」(仮称)	11/28	金沢しいのき迎賓館	金沢大学人間社会学域国際学類の学生等が本年9月に体験した内容を市民のみなさまにご紹介する。	特になし	北地区事務部学務第1係 076-264-5455 鹿島国際学類長 076-264-5394
金沢大学	③公開講座、市民講座等	金沢大学「薬草勉強会」	10/30、11/27	金沢大学医薬保健学域薬学類・創薬科学類附属薬用植物園	一般市民を対象に時節の植物や身近な薬草について正しい情報を提供する。	事前申込	金沢大学医薬保健学域薬学類・創薬科学類附属薬用植物園 076-234-4491
金沢大学	③公開講座、市民講座等	企業等への大学説明訪問	10月初旬	各企業、市県医師会、ロータリークラブ、ライオンズクラブ等	地域とともにある金沢大学を地元企業のみなさまに知っていただくため、役員等が企業に向いて説明する。	特になし	金沢大学総務部総務課 076-264-5007
金沢大学	③公開講座、市民講座等	金沢大学附属小学校「自由参観」	11/2～11/5	金沢大学附属小学校	授業等の参観	在校生の家族及び入学希望者等(参観者は玄関受付にて記名)	金沢大学人間社会学域学校教育学類附属小学校職員室 076-226-2111
金沢大学	③公開講座、市民講座等	金沢大学「地球のみかた ～くらしにつながる地球環境研究～」(仮称)	11/6予定	金沢大学自然科学棟	金沢大学で実施されている様々な地球環境研究に関する取り組みとその成果がどのように人々の生活を関わっているかをわかりやすく講演する。 薬学分野から気候学・気象学分野まで、多岐に亘る研究者による講演を通して、地球環境研究の幅広さとその意義が実感できる機会を広く市民に提供する。	特になし	金沢大学理工研究域電子情報学系村本健一郎 076-234-4890 同研究域環境デザイン学系 谷口健司 076-234-4629 E-mail: taniguti@t.kanazawa-u.ac.jp
金沢大学	③公開講座、市民講座等	「社会福祉と情報技術」研究会	11/7予定	石川県社会福祉会館	市民講座「認知症高齢者介護と情報技術」(北陸先端科学技術大学院大学との共催)	特になし	北陸先端科学技術大学院大学 藤波努准教授 0761-51-1716 fuji@jaist.ac.jp

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
金沢大学	③公開講座、市民講座等	金沢大学サテライトミニ講座	①10/10 ②11/28	金沢大学サテライト・プラザ	①題目:「インド・アジャンター石窟寺院の成り立ちと荘厳」 講師:矢口直道(金沢大学人間科学系准教授) 石窟そのものがどのように造られたか、壁画や彫刻が石窟全体の装飾プログラムの中でどう位置づけられているのか、という全体像について説明する ②題目:「身体運動と‘あがり’」 講師:村山 孝之(金沢大学保健管理センター講師) 運動心理学の視点からプレッシャーが心・技・体に及ぼす影響を踏まえ、‘あがり’の仕組みやメンタルトレーニングの方法について簡単に紹介する	特になし	金沢大学サテライト・プラザ TEL:076-232-5343 FAX:076-232-5383 E-mail:satellite@spacelan.ne.jp
金沢大学	④サイエンスカフェ等	金沢大学「のサイエンス・ワールド」	11/21	国立能登青少年自然の家	能登地区及び富山県西部の人(主に子供)を対象にした、科学実験の演示を行う。電気や光を使った実験を行う。	特になし	金沢大学理工研究域数物科学系 鎌田啓一 教授 TEL:076-264-5671
金沢大学	④サイエンスカフェ等	「小中学生を対象にした理科教室の開催」(びっくり科学教室) 主催:石川県生涯学習センター	11/6、11/20、11/27、12月2回	石川県立生涯学習センター	簡単な実験を通して科学を体験するとともに、実験を通して親子の触れ合いを深めることを目的とする。	小学校3年生以上保護者同伴を条件として、往復はがきによりテーマごとに参加者を募集	事務:石川県立生涯学習センター 076-223-9572 実験担当:金沢大学理工研究域物質化学系山岸忠明 教授076-234-4776
金沢大学	⑥大学祭等	第47回金大祭	11/5-11/6	金沢大学角間キャンパス	文化祭として、模擬店・後援会・展示発表・ライブ・映画上映等を企画。また、開催前には金沢市中心部の片町周辺で一般の方への広報としてパレードを行う。	特になし	金沢大学学生部 学生支援室 076-264-5168
金沢大学	⑦ホームカミングデー等	第4回金沢大学ホームカミングデー	11/6	①金沢大学角間キャンパス(受付・式典:自然科学本館) ②金沢城公園 五十間長屋	①卒業生にある金沢大学の「今」を案内し、本学の教育、研究、社会貢献活動等への理解を求め、併せて卒業生相互の旧交を温めてもらうことを目的として開催。今年の新企画は、「上方落語独演会」と「お楽しみ抽選会」 ②第4回ホームカミングデー記念「金沢城内大懇親交流会」/ホームカミングデー参加者の有志と、本学の役員・部局長等及び同窓会関係者と懇親・交流し創基150年を目的に設立を展望する「金沢大学校友会」について意見を交換	①参加費500円 卒業生500名 ②先着150名/参加費7千円/所定のはがきまたは問い合わせ先まで連絡ください	金沢大学学友支援室 電話076-264-5081,FAX076-234-5015 Email: gakyuu@adm.kanazawa-u.ac.jp
金沢大学	⑦ホームカミングデー等	第4回ホームカミングデー協賛同窓会総会等	11/6	①角間キャンパスホテル金沢 ②角間キャンパス ③角間キャンパス都ホテル ④角間キャンパスKKRホテル金沢 ⑤角間キャンパスニューグランドホテル	①工学部同窓会金沢工業会石川支部総会・講演会・懇親会 ②教育同窓会第2総会 ③教育同窓会第2回総会、地理学教室同窓会総会・懇親会 ④理学部物理学科同窓会総会・懇親会 ⑤理学部生物学科同窓会総会・懇親会	①金沢工業会石川支部会員150名 ②教育学部同窓会員100名 ③教育学部地理学教室同窓生100名 ④理学科同窓生50名 ⑤物学科卒業生150名	金沢大学学友支援室 電話076-264-5081,FAX076-234-5015 Email: gakyuu@adm.kanazawa-u.ac.jp
金沢大学	⑧その他	金沢大学角間里山本部ワークショップ	10/12	金沢大学本部棟大会議室	角間里山本部の保全活動にボランティア参加を図る	特になし	金沢大学地域連携推進センター 076-264-5290 http://cr.lib.kanazawa-u.ac.jp/
金沢大学	⑧その他	金沢大学と各報道機関との懇談会	10/29	本部棟大会議室・大学キャンパス・KKRホテル金沢(予定)	本学及び国立大学が直面する課題等について、各報道機関及び担当記者の理解を促進し、併せて率直な意見交換を行うため、懇談会・学内散策・懇親会を開催する。	報道機関12社(各社2名):計24名	金沢大学総務部総務課 076-264-5007
金沢大学	⑧その他	金沢大学「法律クリニック」	10/23,11/6,13,20,27,12/4,11,18	金沢大学サテライトプラザ	法務研究科の授業の一環として、学生が指導弁護士の指導の下、市民から法律相談を受ける。	事前に法務研究科事務係(北地区学生課大学院第二係)へ電話で申込	角間北地区事務部学生課大学院第二係 076-264-5967.5968

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
金沢大学	⑧その他	○大学PR広告/北陸地区国立大学連合による地元紙を活用した広告 ○大学独自の広告	10月上旬		北陸地区国立大学連合として、各大学の地元紙に同じ時期に大学の取り組み等を掲載し、県民に大学を知ってもらふ。(共通のロゴを使用する)	特になし	金沢大学総務部総務課 076-264-5007
金沢大学	⑧その他	金沢大学公認サークル活動	①10/9 ②10/16 ③10/24	①泉野図書館 ②浅野川河川敷 ③金沢市北部公園	①図書館講演(人形劇・舞台劇) 参加した子ども達に人形劇・舞台劇を披露し、交流を深める。 ②浅野川こどもまつり 参加した子ども達と一緒に運動会を行い、交流を深める。 ③秋のハイク 参加した子ども達と一緒に市内近隣の山でハイキングを行い、交流を深める	特になし	①②金沢大学公認サークル 児童文化部 齋藤 駿(090-1108-0209) ③金沢大 学公認サークル「つみき」 澤崎 駿佑(090-3885-8738)
福井大学	①オープンキャンパス等	第7回福井大学元気プロジェクトまつり	10/16	文京キャンパス	工学部では、夢を形にする技術者、IMAGINEERをめざすため、学科・学年の枠を越えた少人数グループにより、それまでに獲得した知識・技能を総動員して課題解決に取り組む活動を公開する	特になし	総務課社会連携係 TEL:0776-27-8060
福井大学	①オープンキャンパス等	福井大学一日遊学 in 文京	10/16	文京キャンパス	教職員や学生が積極的に市民と交流し、自らの教育・研究活動を幅広くアピールすること	特になし	地域貢献推進センター TEL:0776-27-8060 URL:http://chiiki.ad.u-fukui.ac.jp
福井大学	①オープンキャンパス等	福井大学一日遊学 in 松岡	10/24	松岡キャンパス	教職員や学生が積極的に市民と交流し、自らの教育・研究活動を幅広くアピールすること	特になし	地域貢献推進センター TEL:0776-27-8060 URL:http://chiiki.ad.u-fukui.ac.jp
福井大学	①オープンキャンパス等	茶室起こし絵図展	10/15 ~11/12	総合図書館展示ホール	当館所蔵の堀口捨己監修「茶室おこし絵図集」の一般公開	特になし	学務部学術情報課 0776-27-8966 http://www.flib.u-fukui.ac.jp
福井大学	②シンポジウム、セミナー等	ものづくり講演会『NHK大河ドラマ「龍馬伝」の制作手法と映像ルック』	10/8	総合研究棟 I 13階大会議室		特になし	工学部支援室(長宗) TEL:0776-27-9828
福井大学	②シンポジウム、セミナー等	ものづくり講演会『アイデアの論理的な創出法』	10/8	工学部2号館223L講義室	講演会	特になし	工学部支援室(長宗) TEL:0776-27-9828
福井大学	②シンポジウム、セミナー等	福井の教育は今「理科教育フォーラム2010」 ~理科好きな福井の子どもたちを育てる試み~	11/13	総合研究棟 I 13階会議室	理科教育ワークショップ研究会は、“理科好きな福井の子”を育てるための教育プログラムの開発を目指し、小・中・高等学校の教師や大学・民間の研究者が協力して研究実践を進めています。近年は対象をエネルギー領域に絞り、小中高間の連携、企業との連携に加え、教科横断的な連携にも取り組んでいます。	定員100名 参加費無料 申込み締切 11月15日	福井大学教育地域科学部 理科教育講座(石井) E-mail:f_rika_ws@yahoo.co.jp
福井大学	②シンポジウム、セミナー等	北陸がんプロフェッショナル養成プログラム看護セミナー	10/17	臨床教育研修センター	北陸3県の医療系5大学と北陸3県すべての「がん診療連携拠点病院」が、がん医療に関わる専門性の高い医療職を育成するための多様な教育プログラムの実施とがん拠点病院相互の連携を図り、がん患者・家族のクオリティオブライフの向上をめざす活動。本年度は「がん患者を支える緩和ケア」をテーマにそれぞれの立場から講演をいただき、お互いの立場の理解を深め、がん患者・家族のクオリティオブライフの向上をめざす。	事前申込。	松岡キャンパス総務室 総務・企画係 TEL 0776-61-8186 E-mail:smkikaku@ad.u-fukui.ac.jp

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
福井大学	②シンポジウム、セミナー等	福井大学災害ボランティア研修会	11/6	総合研究棟 I 13階会議室	災害時の活躍につながる活動に必要なボランティア意思を養うために、様々な研修の場を提供する	事前申込み TEL, FAX	災害ボランティア活動支援センター TEL:0776-27-8060 FAX:0776-27-8878 URL: http://dvsc.ad.u-fukui.ac.jp/
福井大学	⑥大学祭等	医学部暁祭	10/23 ~24	松岡キャンパス	医学部の大学祭	特になし	松岡キャンパス学務室 TEL:0776-61-8241
岐阜大学	①オープンキャンパス等	「第11回長良川エコカフェ2010in 岐阜大学」	11/15	岐阜大学学生会館2階第6集会室	長良川の森と川と海のつながり(物質循環)	特になし	
岐阜大学	①オープンキャンパス等	岐阜大学フェア2010	11/5~6	岐阜大学	研究成果等のパネル展示、実験教室、模擬授業等、岐阜大学の教育研究活動を広く一般に公開します。	特になし	学術国際部社会連携課 058-293-2010 http://www1.gifu-u.ac.jp/~gu_fair/2010/
岐阜大学	②シンポジウム、セミナー等	社会基盤メンテナンスエキスパート養成ユニットシンポジウム	10/7	岐阜市文化センター小劇場ホール(岐阜市金町5丁目7番地2)	岐阜大学では、平成20年7月に「社会資本アセットマネジメント技術研究センター」を設置し、「社会基盤メンテナンスエキスパート養成ユニット」を運営しています。また、「暮らしの安全と地域再生への挑戦」というテーマで、広く皆様に関心を持っていただくことを目的にシンポジウムを定期的開催しています。	対象者 国土交通省および地方公共団体の道路管理者、コンサルタント、建設会社の技術者、ME認定者およびME講座修了者、一般市民参加者 参加費無料・事前申し込み不要	社会資本アセットマネジメント技術研究センター事務局 TEL:058-293-2419 FAX:058-293-2419 http://www.gifu-u.ac.jp/view.rbz?cd=1519
岐阜大学	②シンポジウム、セミナー等	まちなかオープンキャンパスin東濃「ふるさと多治見&東濃・再発見withユニバーシティズ」	10/31	多治見市学習館(まなびパーク)	大学入学前の若者たちに、岐阜県内の大学で学ぶ意義を伝えるとともに、学んだことを活かして地元で夢を持って、豊かな地域社会の担い手に育ってもらうことを目標に、岐阜経済大学及び岐阜市立女子短期大学と連携して開催する地域連携事業です。	岐阜県東濃地域の中学生・高校生・一般(意欲・関心のある中高生は、他地域からの参加も可能)	岐阜経済大学企画広報課(0584-77-3534) ※3大学連携事業のため、本事業については、岐阜経済大学で取り纏めを行う。
岐阜大学	②シンポジウム、セミナー等	平成22年度 第16回大型精密機器高度利用公開セミナー ~機能性材料・生体高分子分析の基礎と応用~	11/4	岐阜大学工学部101番教室(〒501-1193 岐阜市柳戸1-1)	大型精密機器を用いた機能性材料・生体高分子分析の基礎と応用について概説する。	特になし	岐阜大学 生命科学総合研究支援センター 機器分析分野 TEL : 058-293-2035 FAX : 058-293-2036 E-mail : kiki@gifu-u.ac.jp URL : http://www1.gifu-u.ac.jp/~lsrc/dia
岐阜大学	②シンポジウム、セミナー等	第10回 岐阜県内外国留学生日本語弁論大会概要	11/6	岐阜大学教育学部B107講義室	岐阜県内の大学等に所属する外国留学生による日本語弁論大会を実施します。	特になし	学術国際部国際企画課 TEL:058-293-3351
岐阜大学	②シンポジウム、セミナー等	第19回岐阜シンポジウム	11/6	岐阜大学講堂	「岐阜から生物多様性を考える」をテーマに身近な生物多様性に目を向けた環境施策を提示します。	特になし	学術国際部研究支援課 058-293-3347 http://www.gifu-u.ac.jp/

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
岐阜大学	②シンポジウム、セミナー等	第3回先端創薬医療シンポジウム	11/6	岐阜薬科大学新学舎1F第1会議室	他機関等の研究者による講演及び学生による研究成果の発表を行うシンポジウムを開催します。	参加費無料 申込不要	大学院連合創薬医療情報研究科 連合創薬係 TEL:058-230-7602 http://www1.gifu-u.ac.jp/~rensou/
岐阜大学	②シンポジウム、セミナー等	環境ユニバーシティフォーラム	11/25	岐阜大学講堂	岐阜大学環境方針に基づき、平成21年11月27日に「環境ユニバーシティ」を宣言し、この宣言に因んで関連行事を展開します。	特になし	経営企画部経営企画課 058-293-3287
岐阜大学	②シンポジウム、セミナー等	第1回長良川エコツアー2010in 郡上	10/16-17	郡上市(大和町・白鳥町・高鷲町・八幡町・明宝町・和良町)	長良川源流(郡上市)における地質分布と岩石・土壌を視察し、長良川源流域の地質の特徴を学び、長良川源流域の地質と自然と文化についての情報交換を行い、また参加者同士の親睦とコミュニケーションを深める。	定員(15名)になり次第締切	岐阜大学工学部ものづくり技術教育支援センター FAX:058-293-2474 メール:river@gifu-u.ac.jp http://www.gifu-u.ac.jp/view.rbz?cd=1544
岐阜大学	②シンポジウム、セミナー等	医療通訳サポーター研修2010	10/17,24,31	岐阜大学医学部	医療通訳は医者と患者をつなぎ大事な役割です。この研修は、実際の診察室を使って、医師役は医学部生でロールプレイ。実践に役立つ知識、技術を学びます。	対象言語:ポルトガル語、中国語、タガログ語 対象者:原則として岐阜県在住の外国人で、日本語の日常会話ができる方(日本人で、対象言語の日常会話ができる方も可)	行事に関すること 岐阜大学医学部 高橋研究室 058-230-6365 申込先/問合せ先 (財)岐阜県国際交流センター 058-277-1013 e-mail gic@gic.or.jp
岐阜大学	③公開講座、市民講座等	岐阜大学環境講座「育てよう! I(アイ)♡(ラブ)地球人 考えよう! 地球環境の未来」	10/2	岐阜大学地域科学部	地域科学部で「環境教育」を学ぶ学生が企画し、講師や受講生の方々の貴重な知識や経験を若い世代へ伝え、一緒に討論し、いまやるべき課題を見つけていきます。	一般社会人対象、受講料7,200円(学生6,000円) ※申込み期間終了	地域科学部 (058-293-3003)
岐阜大学	③公開講座、市民講座等	精神疾患・うつ病	10/3	岐阜大学 医学部記念会館 2階ホール	大学が持つ専門的・総合的な教育機能を社会に開放することにより、学習の機会を社会に対して提供する。 1998年以降、日本では毎年自殺者が3万人を超え、先進諸国中最悪となっている。自殺実態白書2008でも、自殺の最大の要因がうつ病であることが明らかとされており、その対応および対策が急務となっている。本講座では、精神科診療の第一線で活躍中の岐阜大学医学部の講師三名が、本症を「診断」と「治療」の視点から解説し、受講者の疑問・質問に回答する。	一般社会人 150人 (受講料:無料) 申込期間 8月2日(月)～9月24日(金) ※定員に達しましたので、申込受付を締め切りました。	医学部(058-230-6051) http://www.med.gifu-u.ac.jp/ サイトメニューから「医学市民講座」のページへ
岐阜大学	③公開講座、市民講座等	公開講座「医療マネジメント講座」	10/9	岐阜大学医学部記念会館2F及び岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科情報系演習室(岐阜薬科大学新学舎8F)	講義(1)地域医療連携における健康情報の共同利用と情報セキュリティ・マネジメント (2)医療機関が有する大規模経営データの活用方法について (3)医療機関が有する大規模経営データの分析(パソコンを使った実技)	対象者 医療専門職及び医療経営に携わる方など	大学院連合創薬医療情報研究科 連合創薬係 TEL:058-230-7602 http://www.gifu-u.ac.jp/view.rbz?cd=1498
岐阜大学	③公開講座、市民講座等	生命科学公開講座 ～若手研究者が切り拓くこれからの生命科学研究～	10/30	岐阜大学生命科学総合研究支援センター 医学部生命科学棟2階セミナー室	感染症、がん、幹細胞から生命工学に至るまで、最近の生命科学研究に基づく話題をそれぞれ専門の立場から分かりやすく解説します。	特になし	学術国際部研究支援課 058-293-2014 giai04004@jim.gifu-u.ac.jp http://www1.gifu-u.ac.jp/~lsrc/extension/10/10ko ukaikouza.html
岐阜大学	③公開講座、市民講座等	岐阜大学公開講座「親子天文教室」	11/13	※開催場所が変更となりました。 (正)岐阜大学教育学部(誤)日本最古の石博物館	本講座は、天体望遠鏡(スピカ)の製作と天体観察を通じて、地球や宇宙に関する興味・関心を高めることを目的としています。天体観察を通じて、科学技術に対する興味・関心を高めると同時に、親子で製作や観察活動を行うことで、親子のコミュニケーションを深める機会を提供いたします。	参加要件:小中学生とその保護者対象、親子15組(先着順) 教材費:2,500円	教育学部総務係 058-293-2351 http://www.ed.gifu-u.ac.jp/~kyoiku/comm/comm.html

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
岐阜大学	④サイエンスカフェ等	中学生のための自然放射線観察体験	11/6	岐阜大学生命科学総合研究支援センターゲノム研究棟2階セミナー室	身の回りにあるものから出る自然の放射線を観察し、放射線が身近にあることを体験する。	参加要件:中学生20名(父兄参加可能)	電話番号:058-293-2055 ホームページアドレス: http://www1.gifu-u.ac.jp/~lsrc/ri/support03(2010).pdf
岐阜大学	⑤演奏会等	異文化交流3「タイ 山岳少数民族の若者たち」	10/15	岐阜大学柳戸会館集会ホール	タイの山岳少数民族の生活や文化の紹介 民族舞踊・音楽の美演 子供たちが作った刺繍作品の展示 山岳少数民族の大学生、高校生との交流など	特になし	学術国際部国際企画課 TEL:058-293-3351 http://www.gifu-u.ac.jp/view.rbz?cd=1535
岐阜大学	⑥大学祭等	第62回岐大祭	11/4~11/7	岐阜大学	みこしパレード、ステージ企画、屋内企画等を行います。	特になし	学務部学生支援課 058-293-2148 http://gidaisai.jp/
静岡大学	①オープンキャンパス等	園庭開放	11/9	静岡大学教育学部附属幼稚園 園庭	地域の未就園児に園庭で遊ぶ機会を設ける。 在園児と一緒に遊ぶことも計画している。	当日来園し、申込書に記入して参加	054-245-1191
静岡大学	①オープンキャンパス等	次世代ものづくり人材育成センター施設見学会	① 10/12 卒業生1名 ② 10/13 高校生40名 ③ 10/15 卒業生15名 ④ 10/28 卒業生70名	静岡大学工学部	創造的な基盤研究や技術開発ができる高度なものづくり人材の育成を目的として、今年度新たに設置された次世代ものづくり人材育成センターの見学会	一般市民、小中高生	053-478-1017 http://www.eng.shizuoka.ac.jp/
静岡大学	①オープンキャンパス等	美術科・絵画研究室・大学院生・5人展	10/13-11/10	静岡大学附属図書館ギャラリー	静岡大学教育学研究科の大学院生による美術作品の展示	自由参加	http://www.lib.shizuoka.ac.jp/
静岡大学	①オープンキャンパス等	大学(工学部)見学会	10/7,13,22,26,29,11/4,17	静岡大学工学部	工学部概要説明、模擬授業、研究室見学、授業見学、施設見学	工学部教務係まで 電話、FAX 個人での申込不可	TEL 053-478-1010 FAX 053-471-0249
静岡大学	①オープンキャンパス等	静岡大学キャンパスミュージアム 平成22年度企画展 「赤石山地(南アルプス)の自然遺産」	11/15-11/21	静岡大学キャンパスミュージアム 静岡大学理学部B棟1階	3000メートル級の山々が連なる日本有数の山岳地帯、赤石山地(南アルプス)は、およそ1億年前の深海底に降り積もったプランクトンの化石である赤い岩石(赤色チャート)からつくられている。本企画展では、日本の代表的山岳地帯の生い立ちと、世界自然遺産登録を目指す赤石山地(南アルプス)の見どころを紹介する。	特になし	〒422-8529 静岡市駿河区大谷836 静岡大学学術情報部研究協力・情報チーム(共同施設担当) TEL:054-238-4264 e-mail:kenkyu2@adb.shizuoka.ac.jp URL: http://www.shizuoka.ac.jp/chiiki/c_museum/
静岡大学	①オープンキャンパス等	①農作物の収穫体験 ②バイオテクノロジー体験 ~生長点培養をしてみよう~ ③インセンティブレクチャー『バイオ講座』	①10/20-11/30(園児対象、40件4000名) ②10/30(一般市民対象、15名) ③11/14(高校生対象、40名)	静岡大学農学部附属地域フィールド科学教育研究センター藤枝フィールド	本フィールドが有する『農』に関わる資源を有効に生かし、『農』と直接触れ、『農』が本来持っている食(糧)・環境・(教)育を体感してもらう。	電話、メール	電話番号:054-641-9500 メールアドレス s.nojojimu@adb.shizuoka.ac.jp

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
静岡大学	②シンポジウム、セミナー等	静岡大学開学60周年記念公開シンポジウム「静岡大学の足跡と未来への足音」Ⅱ「それはいかに実現されたのか？」【第5回】「教育・福祉・地域づくり～よりよく生きるために～」	10/30	静岡市産学交流センター(B-nest)6階プレゼンテーションルーム 静岡市葵区御幸町3-21	10年前に実施された静岡大学開学50周年記念公開講座は、全18回(約千日間)に及ぶ実施期間、学外の講演者との対談あるいはシンポジウムなどを取り入れた実施形態、『20世紀とは、何だったか』『21世紀の羅針盤』というテーマの統一性など、従来の公開講座にはない社会へのアピール性に富んだものでした。その中で多くの提言・提案・予測を行いました。このシンポジウムでは、10年を経過した現在、その後の展開・研究成果の紹介と総括を行い、再び未来への展望を探っていきます。 ■パネリスト:小櫻義明、角替弘志、石井正春 ■コーディネーター:中井弘和(静岡大学名誉教授)	FAX・メール・葉書のいずれかによりお申し込みください(先着順)	静岡大学生涯学習教育研究センター TEL・FAX 054-238-4817 メール LLC@ipc.shizuoka.ac.jp
静岡大学	②シンポジウム、セミナー等	第3回国際ユニヴァーサルデザイン会議2010 in はままつ	10/30-11/3	アクティビティ浜松(浜松市中区板屋町111-1)	国際ユニヴァーサルデザイン協議会(IAUD)が主催する第3回国際ユニヴァーサルデザイン会議2010 in はままつ併設の展示会に本学教員4人が出展する。 (展示ブース出展) 情報基盤センター 井上 春樹 教授 工学部 海老澤 嘉伸 教授 情報学部 碓川 友宏 准教授 (展示パネル出展) 電子工学研究所 柳田 拓人 助教	開会式・公開シンポジウム等については、事前登録要。	第3回国際ユニヴァーサルデザイン会議 2010 in はままつ 事務局 e-mail : info@ud2010.net Fax : 045-901-8417 http://www.ud2010.net/index.jp.html
静岡大学	③公開講座、市民講座等	静岡大学・コープしずおか連携講座「自分らしく生きる～豊かなライフスタイルに向けて～」【第3回】「環境問題のウソ・ホント～自分の頭で考えよう!～」	10/2	静岡市産学交流センター(B-nest)6階プレゼンテーションルーム 静岡市葵区御幸町3-21	昨年度から始まった静岡大学・コープしずおか連携講座。今年度は、「自分らしく生きる～豊かなライフスタイルに向けて～」をテーマに、「豊かさ」について、研究者・生活者の視点など、いろいろな角度から学び、考え、深めていきたいと思えます。 講師:松田 智氏(静岡大学工学部物質工学科准教授)	コープしずおか組合員活動部 TEL:0120-71-8107 FAX:054-272-6971	コープしずおか組合員活動部 TEL:0120-71-8107 FAX:054-272-6971
静岡大学	③公開講座、市民講座等	静岡大学・読売新聞連続市民講座「未来につながる、食と健康」【第6回】「環境ホルモンの影響」	10/2	静岡市産学交流センター(B-nest)6階プレゼンテーションルーム 静岡市葵区御幸町3-21	講師:山内清志(静岡大学理学部生物科学科教授) 概要:環境中の化学物質が生物に与える影響について、そのしくみや生物種による応答の違いを生物進化の観点から概説します。	特になし	内容に関する問合せ 静岡大学生涯学習教育研究センター TEL・FAX 054-238-4817 メール LLC@ipc.shizuoka.ac.jp 受付に関するお問合せ 読売新聞静岡支局 静大市民講座係 TEL:054-252-0171 FAX:054-252-0310 メール:shizuoka@yomiuri.com
静岡大学	③公開講座、市民講座等	静岡大学・読売新聞連続市民講座「未来につながる、食と健康」【第7回】「いのちをめぐる倫理」	11/6	静岡市産学交流センター(B-nest)6階プレゼンテーションルーム 静岡市葵区御幸町3-21	講師:松田純(静岡大学文学部社会学科教授) 概要:医療は病気を癒し健康を保持するためのものです。病は人類とともに古く、病める者を救うという高い志をもって、ここまで発展してきました。伝統的な「医の倫理」から現代の生命倫理学への展開を歴史的にたどりながら、先端医療がもたらす衝撃的な現実と、医療の未来についても考えます。	FAX・メール・葉書のいずれかによりお申し込み下さい。	内容に関する問合せ 静岡大学生涯学習教育研究センター TEL・FAX 054-238-4817 メール LLC@ipc.shizuoka.ac.jp 受付に関するお問合せ 読売新聞静岡支局 静大市民講座係 TEL:054-252-0171 FAX:054-252-0310 メール:shizuoka@yomiuri.com
静岡大学	④サイエンスカフェ等	「中高生のためのサイエンスカフェ ー理科がもっとおもしろくなる!ー」	11/14	アイセル21(静岡市女性会館)4階研修室	内閣府の「男女共同参画白書」の報告にあるように我が国の理学・工学等の理系に進学する女子学生数は他の分野に比較して少ない。また、理系に占める女性研究者の国際比較からも他の先進諸国と比べて特に低い現状を改善し、男女共同参画を推進していくことを目的とする。	静岡市内中高生、電話及び電子メール	〒422-8529 静岡市駿河区大谷836 男女共同参画室 054-238-3052(水野桂子) メールアドレス:okmizun1@ipc.shizuoka.ac.jp

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
静岡大学	④サイエンスカフェ等	高校生を対象にした大学授業の模擬体験 2件	①10/2,23,11/6 ②10/12,26,11/16,30	静岡大学工学部	キャリア教育活動—ロボット実習を通じた工学教育内容の紹介と実践	高校生	053-478-1780 http://www.eng.shizuoka.ac.jp/
静岡大学	④サイエンスカフェ等	小中学生を対象にした理科実験 2件	①10/21,28,11/18 ②11/4,25	静岡大学工学部	① 工学部学生によるフィールドワーク授業活動、ロボットクラブにおける授業支援 ② 総合学習—ロボット講座	小中学生	053-478-1780 http://www.eng.shizuoka.ac.jp/
静岡大学	⑥大学祭等	運動会—未就園児を招く—	10/16	静岡大学教育学部附属幼稚園 園庭	運動会に未就園児を招待し、未就園児種目に参加してもらう。園児の手作りのプレゼントを渡す。	平成23年度入園予定者、在園児の弟妹、地域の幼児	054-245-1191
静岡大学	⑦ホームカミングデー等	第15回静岡大学テクノフェスティバル 第1回情報学部ホームカミングデー	11/13-14	静岡大学浜松キャンパス	本学の研究内容並びにその成果等を広く地域社会に公開し紹介するとともに、次世代を担う小中高生に対し、工学・情報等の原理・現象に興味と関心を抱かせ、近年の理工系離れに対処することを目的とする 先端研究公開展示、研究室公開展示及びおもしろ実験等実施 情報学部卒業生並びに教職員を対象にホームカミングデー実施	一般市民、小中高生 おもしろ実験等一部のみ要申込 情報学部第一期及び第二期卒業生並びにOBを含む教職員	http://www.eng.shizuoka.ac.jp/festa/ http://www.inf.shizuoka.ac.jp/ 053-478-1001
静岡大学	⑧その他	第16回無料法律相談会	12/22	静岡労政会館(予定)	この相談会は、「静岡大学法科大学院」と「ライフサポートセンターしずおか」が提携協力し、将来法曹を目指す法科大学院生の実務技能教育を通じた社会貢献活動の一環として開催している。生活から生じるトラブル等の相談に法科大学院教員(弁護士)が大学院生とともに応じる。	無料法律相談が初めての方限定の予約制。 申込先は「ライフサポートセンターしずおか」	「ライフサポートセンターしずおか本部」 054-272-5430
浜松医科大学	⑥大学祭等	医大祭	10/30~31	浜松医科大学	医学、医療に関する展示、講演会 その他バザー、模擬店など	一般市民対象	浜松医科大学学務課 053-435-2202 http://www.hama-med.ac.jp
名古屋大学	①オープンキャンパス等	名古屋大学野外観察園見学会	10/13	名古屋大学野外観察園、名古屋大学博物館	野外観察園内での植物の観察と、さらに電子顕微鏡による観察	なし、申し込み不要(但し、電子顕微鏡観察は抽選で20名まで)	名古屋大学博物館事務室 052-789-5767 www.num.nagoya-u.ac.jp
名古屋大学	①オープンキャンパス等	名古屋大学附属図書館2010年秋季特別展 水田文庫新収蔵記念—アダム・スミスと啓蒙思想の系譜—	10/14~11/11(平日・土曜日開室)	名古屋大学附属図書館4階展示室	アダム・スミス研究の国際的第一人者とされる水田洋本学名誉教授(学士院会員)が自らの研究のために60年かけて構築した蔵書の一部を「水田文庫」として受け入れたことを記念し、スミスを中心としたヨーロッパ啓蒙思想家たちの著作を中心に紹介する。	特になし	名古屋大学附属図書館情報サービス課 TEL(052)789-3684 http://www.nul.nagoya-u.ac.jp
名古屋大学	①オープンキャンパス等	メッセナゴヤ2010(主催 メッセナゴヤ実行委員会)への出展	10/27~10/30	愛知県名古屋市港区ポートメッセなごや	「環境・エネルギー」をテーマとしたビジネス交流の展示会「メッセナゴヤ2010」に、名古屋大学エコトピア科学研究所は、愛知県・名古屋市との環境調和型・持続可能社会の構築に向けた連携実施協定に基づき、「低炭素型地域社会の形成に貢献する生物系未利用資源カスケード型利用システムの構築」をテーマに実施している連携研究をパネルにより展示する。	参加要件はなし メッセナゴヤ2010の参加案内 http://www.messenagoya.jp/index.html	名古屋大学研究所事務部総務課 052-789-5263
名古屋大学	①オープンキャンパス等	名古屋大学博物館特別企画「恐竜たちがやってきた—化石から学ぶ過去の生物多様性—」 第2弾: 古生代の海と陸の生物	10/5~12/28	名古屋大学博物館展示室	古生代の海と陸の生物(うみゆり、シダ植物等)の化石の展示と紹介	なし、申し込み不要	名古屋大学博物館事務室 052-789-5767 www.num.nagoya-u.ac.jp

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
名古屋大学	①オープンキャンパス等	「名大の蛾～秋編～」	11/1-1/7	名古屋大学野外観察園セミナーハウス	名古屋大学構内に生息する蛾についての紹介と解説	なし、申し込み不要	名古屋大学博物館事務室 052-789-5767 www.num.nagoya-u.ac.jp
名古屋大学	①オープンキャンパス等	名古屋大学博物館企画展「響け！“創統の鐘”－名高商から名大経済学部への90年－」	11/3-12/18	名古屋大学博物館展示室	名古屋大学経済学部の前身である旧制名古屋高等商業学校(名高商)の創立から90周年になるのを記念し、名高商のあった桜山から東山に移転した頃までの歴史を展示	なし、申し込み不要	名古屋大学博物館事務室 052-789-5767 www.num.nagoya-u.ac.jp
名古屋大学	①オープンキャンパス等	名古屋大学博物館特別展「熱帯林－多様性のゆりかご－」	7/20～10/23	名古屋大学博物館展示室	熱帯林の生物や人の暮らしの多様性について、名古屋大学で行われている研究の紹介	参加要件なし、申し込みも不要	名古屋大学博物館事務室 052-789-5767 www.num.nagoya-u.ac.jp
名古屋大学	②シンポジウム、セミナー等	名古屋大学博物館特別講演会「熱帯林と暮らし」	10/7	名古屋大学博物館講義室	暮らしの変化に伴う熱帯林の危機や、それに立ち向かうための研究活動の紹介	なし、申し込み不要	名古屋大学博物館事務室 052-789-5767 www.num.nagoya-u.ac.jp
名古屋大学	②シンポジウム、セミナー等	第8回地球研地域連携セミナー	10/10	名古屋大学豊田講堂	総合地球環境研究所が各地へ出向き地元の研究者や市民と地域固有の自然と文化の問題について考える。 今回(第8回)は名古屋市を会場とし、名古屋大学と共催で「多様性の伝え方ー子どもたちのための自然と文化」をテーマとし、基調講演、シンポジウムを行う。	特になし	http://www.chikyu.ac.jp/
名古屋大学	②シンポジウム、セミナー等	第6回名古屋大学ホームカミングデイ 地域と大学で考える「人(ひと)・生命(いのち)・未来(みらい)」	10/16	名古屋大学	豊田講堂において、周年記念同窓生(卒業後10周年、20周年、30周年、40周年、50周年の同窓生)、地域の方々等をお迎えして、「名古屋大学の集い」を開催します。 その他、杉山愛さんの特別講演会及びテニス教室、鳥越俊太郎さんと名古屋大学教員によるトークセッション、名古屋大学理系女子コミュニティによる子ども向け科学実験の体験企画など、大人から子どもまで幅広い方々に楽しんでいただける企画を実施します。	特になし	総務部総務課 052-747-6558 http://www.nagoya-u.ac.jp/home-coming-day/
名古屋大学	②シンポジウム、セミナー等	平成22年度「まちとすまいの集い」	10/30	名古屋大学環境総合館1階レクチャーホール、4階地域防災ホール	環境や心理の評価、建築や都市の計画、構造や材料の科学の領域で、先端的な研究を続けてきている専門家が講演を行う。 第12回は「使いこなす 住みこなすー都市、建築、そして資源ー」をテーマとして、生活に向けて、それぞれの立場から今後を展望する。	特になし	名古屋大学建築学教室 まちとすまいの集い事務局 Http://www.nuac.nagoya-u.ac.jp/machi/
名古屋大学	②シンポジウム、セミナー等	和式馬術供覧	10/31	名古屋大学教育学部附属学校グラウンド	和式馬術部による流鏝馬の披露と体験乗馬	なし、申し込み不要	名古屋大学博物館事務室 052-789-5767 www.num.nagoya-u.ac.jp
名古屋大学	②シンポジウム、セミナー等	和式馬術供覧 SSH 学びの杜(ASP)「流鏝馬」講演会「馬と人の関わり～古典馬術の演技を通して～」	10/31	名古屋大学教育学部附属学校 第1総合教室 名古屋大学教育学部附属学校 運動場 名古屋大学教育学部附属学校 第1体育館	流鏝馬の歴史についての講演 名古屋大学和式馬術部による流鏝馬の実演と乗馬体験コーナーの実施	事前参加申込不要	名古屋大学教育学部附属中・高等学校 電話 052-789-2680 http://highschl.educa.nagoya-u.ac.jp 名古屋大学博物館 電話 052-789-5767
名古屋大学	②シンポジウム、セミナー等	グローバルCOE「地球学から基礎・臨床環境学への展開」特別セミナー	11/9	名古屋大学環境総合館1階レクチャーホール(予定)	グローバルCOE「地球学から基礎・臨床環境学への展開」は、海外フィールド研修や横断的テーマの講究等を通じて、地球的問題から地域の問題までを俯瞰できる広い視野と、問題の解決へ向けた実践的な提案ができる柔らかな知性を持つ学生を育てるのが目的である。 今回は、海外研究者を招いて「スイス森林環境と欧州森林における地下部生態系炭素動態」をテーマに講演を行う。	問い合わせ先に申込	http://w3serv.nagoya-u.ac.jp/envgcoe/modules/events/index.php

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
名古屋大学	②シンポジウム、セミナー等	第2回 東海地区大学発ベンチャーカンファレンス	11/10	名古屋大学ベンチャービジネスラボラトリー3階 ベンチャーホール	東海地域内の大学、大学発ベンチャー、及び起業支援機関などの交流を図ると共に、各々の課題解決のための協力体制の構築を目的とするイベント。 専門家らによる講演、及び各大学発のベンチャー企業によるビジネスモデル等の発表を行う。また参加者の交流を促すため、ポスターセッション、コーヒーブレイク、交流会を設ける。	大学、大学発ベンチャー企業、一般企業、金融機関、VC、ベンチャー支援機関、行政機関など。交流会への参加は参加費2,000円が必要。	産学官連携推進本部 起業推進部 特任助教 鈴木孝征 phone: 052-747-6483 e-mail: t-suzuki@sangaku.nagoya-u.ac.jp
名古屋大学	②シンポジウム、セミナー等	名古屋大学女性若手研究者サイエンスフォーラム 女子中高生理系進学推進セミナー(同時開催)	11/13	名古屋大学野依記念物質科学研究所(物質科学国際研究センター)	○名古屋大学女性若手研究者サイエンスフォーラム 様々な分野の若手女性研究者等が一同に会し女子中高生または異分野の研究者に対し、それぞれがポスター発表を行うことにより、各自のスキルアップ・相互交流を図る。 ○女子中高生理系進学推進セミナー 理系分野の最先端で活躍する女性研究者の講演と比較的年齢の近い若手女性研究者のポスター発表する姿をロールモデルとして提示することにより、女子中高生の理系進学の意欲を高める。	女子中高生理系進学推進セミナー 参加要件: 中学生、高校生、保護者、教員 申込方法: E-mail 又はFAX、はがきにてお申し込み下さい。	名古屋大学男女共同参画室 FAX:052-789-5981 E-mail:kyodo@sankaku@post.jimu.nagoya-u.ac.jp http://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/
名古屋大学	②シンポジウム、セミナー等	名古屋大学太陽地球環境研究所創設20周年記念一般講演会 「太陽とオーロラの謎を解く」	11/13	名古屋大学野依学術交流館2階大ホール	1「オーロラの謎」 講師: 赤祖父俊一(米國アラスカ大学国際北極圏研究センター名誉教授) 2「太陽の謎 ガリレオから未来へ」 講師: 草野 完也(名古屋大学太陽地球環境研究所教授)	定員200名(申込制先着順) 11月4日(木)必着	名古屋大学太陽地球環境研究所総務課第一庶務掛 052-747-6303 http://www.stelab.nagoya-u.ac.jp/kouenkai.html
名古屋大学	②シンポジウム、セミナー等	秋の野外実習「ドングリからさぐる古代の知恵・自然の知恵」	11/27	名古屋大学野外観察園セミナーハウス	森の自然や古代の生活について学びながら、石器を使って縄文時代のドングリ料理を作る。	小学5年生以上、往復ハガキによる申し込み	名古屋大学博物館事務室 052-789-5767 www.num.nagoya-u.ac.jp
名古屋大学	②シンポジウム、セミナー等	名古屋大学附属図書館友の会トークサロン第22回ふみよむゆふべ	11/30	名古屋大学附属図書館5階多目的室	語り 神塚淑子(名古屋大学大学院文学研究科教授) 演題 「『老子』の誕生と歴史」	事前申し込み不要、入場無料 友の会会員以外の方も参加できます	名古屋大学附属図書館友の会事務局 TEL(052)789-3666 URL http://www.nul.nagoya-u.ac.jp
名古屋大学	②シンポジウム、セミナー等	名古屋大学オープンカレッジ「自由奔放!サイエンス」 知識・博学への挑戦	(1)10/23および(2)11/13	名古屋大学経済学部カンファレンスホール	本学のさまざまな研究科・研究所の最先端の研究を社会に発信し、学問のおもしろさをより多くの方々にも実感していただけるよう、講演会を開催する。 (1)情報科学研究科齋藤洋典教授による「しあわせとかなしみの分かちあいシステムの構築」 (2)エコトピア科学研究所田原謙教授による「宇宙を実感してみよう-宇宙と地上で探るダークマター-」	特になし	http://www-oc.soc.nagoya-u.ac.jp/
名古屋大学	②シンポジウム、セミナー等	第3回地球教室「砂の中から宝石をさがそう!」	10/16-17	名古屋大学博物館および岡崎矢作川の河川	鉱物について学び、矢作川の河原で砂を採集し、その砂の中からさまざまな鉱物を探す。	小学3年生~中学3年生とその保護者、往復ハガキによる申し込み	名古屋大学博物館事務室 052-789-5767 www.num.nagoya-u.ac.jp
名古屋大学	②シンポジウム、セミナー等	「太陽・オーロラウィーク2010」	10/29-31	りくべつ宇宙地球科学館(銀河の森天文台)	北海道陸別町と名古屋大学太陽地球環境研究所との共催によるイベント。 デジタルプラネタリウム「メディアグローブ」導入記念イベント ●上映:「神秘の光 オーロラ」、新作「オーロラのひみつ」 ●「オーロラ予報」10月29日(金)~31日(日)午後3時~ ●「太陽なんでも質問コーナー」	映時間は午後3時、5時、8時。各回定員25名(当日先着順)	りくべつ宇宙地球科学館(銀河の森天文台)TEL0156-27-8100

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
名古屋大学	②シンポジウム、セミナー等	しんぎん環境事業イノベーション寄附講座主催 企業経営者向けゼミナール 第6回:環境事業の展望(実務経験からの私見) 第7回:水循環と資源活用のためのソリューション	第6回:10/20 第7回:11/8	名古屋大学環境総合館1階レクチャーホール	三河地区の基幹産業は、製造業、特に自動車関連産業である。信用金庫が支援している自動車関連連請け企業群は、事業の多角化を迫られており、期待されるのが新エネルギー分野や環境事業分野への進出である。本ゼミナールでは、当該分野の実務担当者を招請して、新分野の市場概況、技術開発動向の最新情報を発信する。信用金庫と協働して取引先が模索する環境分野への進出を支援する。	対象:各ゼミナール分野の企業経営者 申し込み方法:お取引信用金庫または、問い合わせ先に事前申込要	http://shinkin.env.nagoya-u.ac.jp/index.html
名古屋大学	③公開講座、市民講座等	リレー学際トーク 未来へつなげる自然再生 18大学の生態系ネットワークづくり 第3回 生態系ネットワーク形成プロジェクトの提言	10/9	名古屋大学経済カンファレンスホール	名古屋東部丘陵に立地する18大学が持つ、〈キャンパスの自然〉〈多岐にわたる専門的な学術〉〈若いエネルギー〉のネットワークで、地域独特の自然を保全・再生していくためのネットワークづくりを進めるために、一般市民の理解を得ることを目的とした講演等を行う。	開催日の3日前までに、FAX又はメールで「参加申込書」を送付ください。定員になり次第、締め切らせていただきます。	http://www.pref.aichi.jp/kankyo/index.html FAX:052-788-6016 メール:relay-talk@sangaku.nagoya-u.ac.jp
名古屋大学	③公開講座、市民講座等	第63回名古屋大学防災アカデミー	10/14	名古屋大学環境総合館1階レクチャーホール	名古屋大学防災アカデミーは、災害・防災関連分野のトップランナーを講師にお招きして、一般市民を対象に毎月開催される講演会。第63回は「防災教育のフロンティア」をテーマとし、講演を行う。	特になし	http://www.seis.nagoya-u.ac.jp/taisaku/
名古屋大学	③公開講座、市民講座等	名古屋大学博物館特別講演会「熱帯林と地球の気候」	10/14	名古屋大学博物館講義室	熱帯林と地球の気候の関係について、水の循環を中心にその研究成果の紹介	なし、申し込み不要	名古屋大学博物館事務室 052-789-5767 www.num.nagoya-u.ac.jp
名古屋大学	③公開講座、市民講座等	名古屋大学環境医学研究所 市民公開講座 「不整脈突然死からあなたを守る」	10/16	名古屋大学野依記念学術交流館2階	■講演 1. 怖い不整脈、怖くない不整脈 2. 不整脈が目で見えます 3. 心房細動は放っとけない 4. 危ない不整脈の治し方 5. あなたでも救えるいのち (詳細はHPをご覧ください。)	特になし	名古屋大学環境医学研究所 心・血管分野 (052)789-5006 http://www.nagoya-u.ac.jp/home-coming-day/hcd_6/event/public/openlecture2.html
名古屋大学	③公開講座、市民講座等	名古屋大学附属図書館友の会トークサロン第21回ふみよむゆふべ	10/26	名古屋大学附属図書館5階多目的室	語り 伊藤信博(名古屋大学大学院国際言語文化研究科助教) 演題 「『酒飯論絵巻』に描かれる食物についてー赤米(あかごめ)を中心としてー」	特になし	名古屋大学附属図書館友の会事務局 TEL(052)789-3666 URL http://www.nul.nagoya-u.ac.jp
名古屋大学	③公開講座、市民講座等	名古屋大学附属図書館2010年秋季特別展 水田文庫新収蔵記念ーアダム・スミスと啓蒙思想の系譜ー	10/30	名古屋大学附属図書館5階多目的室	講師及び演題 水田 洋(名古屋大学名誉教授) 「ぼくの思想形成と蔵書形成」 田中秀夫(京都大学大学院経済学研究科長) 「自然法、共和主義、スコットランド啓蒙ー水田文庫と私の研究」 篠原 久(関西学院大学経済学部教授) 「アダム・スミス思想体系と啓蒙思想の遺産」	特になし	名古屋大学附属図書館情報サービス課 TEL(052)789-3684 http://www.nul.nagoya-u.ac.jp
名古屋大学	③公開講座、市民講座等	ゆめホタル・LEDイルミネーション・ワークショップ	10/31	名古屋大学インキュベーション施設・赤崎記念研究館・豊田講堂	地域の親子を対象に、青色LDE開発について学ぶ講座を実施し、若い世代の科学技術に対する興味・関心を高める機会を提供する。	小学校4年生以上の子どもとその保護者 抽選で20組	〒464-8601 名古屋千種区不老町 名古屋大学インキュベーション施設 208「ゆめホタル」係 TEL.0569-74-1211

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
名古屋大学	③公開講座、市民講座等	平成22年度名古屋大学教育学部附属中・高等学校 第2回オープンキャンパス	11/6	名古屋大学教育学部附属中・高等学校 第1総合教室及び各教室	・附属学校紹介ビデオ ・附属学校の特色ある教科SLP II、教科の授業の体験授業を実施 ・全体会後に質疑応答 本校の教育に関心のある中学3年生に体験授業と説明会を実施	対象は、中学3年生通学している中学校を通して参加申し込みしてください	名古屋大学教育学部附属中・高等学校 電話 052-789-2680 http://highschl.educa.nagoya-u.ac.jp
名古屋大学	③公開講座、市民講座等	第64回名古屋大学防災アカデミー	11/9	名古屋大学環境総合館1階レクチャーホール	名古屋大学防災アカデミーは、災害・防災関連分野のトップランナーを講師にお招きして、一般市民を対象に毎月開催される講演会。第64回は「減災社会を築く」をテーマとし、講演を行う	特になし	http://www.seis.nagoya-u.ac.jp/taisaku/
名古屋大学	③公開講座、市民講座等	公開講演会 名古屋大学レクチャー2010	11/13	名古屋大学豊田講堂	「名古屋大学レクチャー」は、名古屋大学にゆかりのある世界トップレベルの高名な研究者の講演を広く一般市民に公開し、現代世界の最高の「知」に触れていただくための学術講義である。年1回全学の行事として開催しており、名古屋大学の学術研究活動への市民の理解を深めていただくためにも、重要な講義と位置付けている。	特になし	TEL: 052-788-6153 HPアドレス http://www.iar.nagoya-u.ac.jp/
名古屋大学	③公開講座、市民講座等	公開講座「J-Pop観賞術」(愛知県立芸術大学音楽学部・愛知芸術文化センターとの共催)	11/13	愛知芸術文化センターアールスペースA	J-Popを素材に、名古屋大学と愛知県立芸術大学の教員、および愛知芸術文化センターの学芸員が、それぞれの専門の立場から、現代日本の音楽状況についての連続講演を行う。	特になし	愛知芸術文化センター 愛知県文化情報センター 電話 052-971-5511 内線721 ファックス 052-971-5644 E-mail atsushi_matsuda@pref.aichi.lg.jp
名古屋大学	③公開講座、市民講座等	耐震化アドバイザー養成講座	10/23~11/28 (10/23、31、11/20、28に開催)	名古屋大学環境総合館レクチャーホール	本事業は、名古屋大学・名古屋工業大学・豊橋技術科学大学・愛知県・名古屋市が設立している減災協議会(愛知建築地震災害軽減システム研究協議会)が主催するもので、喫緊の課題である東海・東南海地震に備えて、地域で耐震化をリードする耐震化アドバイザーを養成するものである。	建築士資格を有しているもの。先着90名。 申込は、(株)連空間設計(耐震化アドバイザー養成講座運営事務受託者)申込書は減災協HPから(http://www.aichi-gensai.jp)	ホームページは、 http://www.pref.aichi.jp/0000034443.html
名古屋大学	③公開講座、市民講座等	名古屋大学公開講座	10/5・7・12・14	名古屋大学経済学部第1講義室	名古屋大学の研究成果を広く一般に紹介する。	満18才以上 先着200名 受講料9,200円 今年度の申込み期間は終了	052-789-5969 http://www.nagoya-u.ac.jp/international/lecture/open-lecture/
名古屋大学	③公開講座、市民講座等	達人(研究者)と話そう 人と自然の共生～技術の視点で～	10/9,23,11/6,20,12/4,18	名古屋大学博物館講義室	6人の研究者による、人と自然の共生に関するテーマでの講演会	名古屋市在住の中学生以上か名古屋市在勤者、名古屋市生涯学習センターへ	名古屋市生涯学習センター (052-321-1571)
名古屋大学	③公開講座、市民講座等	平成22年度名古屋大学教育学部附属中・高等学校 オープンクラス	11/2,4,5	名古屋大学教育学部附属中・高等学校 各教室	・附属学校の特色ある教科SLP I、SLP II、総合人間科の公開授業公開後に質疑応答 名古屋大学の教職員の方に本校の特色ある授業を公開	名古屋大学大学院教育発達科学研究科中等教育研究センターのご案内同封の申込用紙により申し込みください。	名古屋大学教育学部附属中・高等学校 電話 052-789-2680 http://highschl.educa.nagoya-u.ac.jp 名古屋大学大学院教育発達科学研究科中等教育研究センター 電話 052-789-2625(植田研究室)

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
名古屋大学	④サイエンスカフェ等	名大カフェ“Science, and Me” 第4回 生物多様性 一生態学と美意識からの まなざしー	10/7	カフェメント(名古屋市中区錦3-7-9 太陽生命名古屋第2ビル1階)	カフェでドリンク片手に、研究者や専門家と気軽に交流を楽しむライブイベント	入場無料/申込不要(先着30名程度) カフェにてドリンク等のご購入をお願いします。	名古屋大学社会貢献人材育成本部サイエンスコミュニケーション推進室 TEL:052-747-6527 E-MAIL:sc-support@sangaku.nagoya-u.ac.jp http://www.science-communication.jp/
名古屋大学	⑤演奏会等	名古屋大学博物館コンサート	11/6	名古屋大学博物館展示室	南米民族音楽の演奏と紹介	なし、申し込み不要	名古屋大学博物館事務室 052-789-5767 www.num.nagoya-u.ac.jp
名古屋大学	⑤演奏会等	名古屋大学博物館コンサート	11/23	名古屋大学博物館展示室	名古屋大学古楽研究会によるバロック音楽の演奏と紹介	なし、申し込み不要	名古屋大学博物館事務室 052-789-5767 www.num.nagoya-u.ac.jp
愛知教育大学	①オープンキャンパス等	企画展示「日韓併合100年記念を植民地朝鮮の教科書でふりかえる」	9/21～10/31	愛知教育大学附属図書館2階、多目的利用スペース「アイ♥スペース」	日本と韓国の併合100年を記念した企画展示。日本の植民地朝鮮統治について、あまりよく知られていない「国語(日本語)教育」に焦点をあてた。当時の教科書など25点を展示。35年足らずの間「旧学部期」「朝鮮第1期」…と6期に大きく区分して、それぞれの特徴を紹介。日本語教育法の発達と教科書の変遷を見ることができる。展示のほか、国語読本のレコードの試聴や、1940年代の植民地下の朝鮮で制作、上映された映画のDVD視聴もできる。	参加無料。申込み不要。	愛知教育大学 広報室 TEL0566-26-2738 http://www.aichi-edu.ac.jp/
愛知教育大学	①オープンキャンパス等	宝石の原石展～誕生石の文化と科学	11/29～12/24	愛知教育大学附属図書館2階、多目的利用スペース「アイ♥スペース」	本学の科学・ものづくり教育推進センターが主催。誕生石の原石標本50点以上を展示、解説。誕生石の歴史や文化、誕生石の美しさや生い立ちの秘密などを紹介。期間中、展示品の説明や「宝石研磨教室・勾玉づくり」開催も。日程、開場時間などは附属図書館ホームページ参照。 http://www.auelib.aichi-edu.ac.jp	入場無料	愛知教育大学 広報室 TEL0566-26-2738 http://www.aichi-edu.ac.jp/
愛知教育大学	①オープンキャンパス等	藤田雅也 石彫展	11/14～11/27	「スペースAquaふれあい交流広場」(刈谷市南桜町2-41)	本学卒業生、彫刻家の藤田雅也さんの個展。藤田さんは1978年、岡山県生まれ。2000年に本学美術科卒業、02年に同大学院教育学研究科芸術教育専攻修了。高浜市と東郷町の中学校で6年間、教壇に立ち、08年からは名古屋経済大学短期大学部保育科専任講師。受賞歴は08年富士火災アートスペース賞入賞、10年第65回行動展友賞受賞。展示作品は、石彫9点とドローイング2点の計11点。総重量約500kgの代表作「殻ー'10」はじめ、学生時代からテーマにする「生命の誕生」を思わせる作品が並んでいる。	入場無料 開館時間10時～17時、水曜休み	愛知教育大学 広報室 TEL0566-26-2738 http://www.aichi-edu.ac.jp/
愛知教育大学	①オープンキャンパス等	書友会 成果展	11/10～11/24	愛知教育大学附属図書館2階、多目的利用スペース「アイ♥スペース」	本学教育学部の国語教育・書道専攻の学生を中心とした書道の研究会「書友会」による書道作品展。展示作品は1年から4年までの10人の18点、国語教育の教員3人による賛助出品3点の計21点。学生たちはそれぞれ、手本を見て書く「臨書」といわれる作品制作に挑戦。夏から何度も練習を重ねて書き込んだだけあって、いずれも見応えある力作ぞろい。書体もさまざまな個性的な作品が並び、訪れた人々の目を楽しませている。また、「私の一文字」と題した4年生の合作は「寛」「新」「希」などの文字を各自が一文字ずつ色紙大の紙に書いて、コラージュのように展示したユニークな作品。会場に彩りを添えている。開場時間は附属図書館ホームページを参考に。 http://www.auelib.aichi-edu.ac.jp	入場無料	愛知教育大学 広報室 TEL0566-26-2738 http://www.aichi-edu.ac.jp/
愛知教育大学	②シンポジウム、セミナー等	第4回科学・ものづくりフェスタ@愛教大	11/6	愛知教育大学 第一共通棟	本学が重点的に取り組んでいる「科学・ものづくり教育の推進」に関する成果を広く一般に公開し、また還元するため、今年も本学学生による「おもしろ科学実験」「ものづくり教室」「天文台一般公開」や本学教員による科学実験をはじめ、数学および理科検定協会からの協賛参加、学校教員によるワークショップなど、多彩なプログラムや記念講演を実施する。	入場無料。事前申込み不要。	愛知教育大学 広報室 TEL0566-26-2738 http://www.aichi-edu.ac.jp/

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
愛知教育大学	②シンポジウム、セミナー等	大学改革シンポジウム(国立大学協会共催) 「大学院での教員養成をどうとらえるか」	11/20	ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋 5階「ローズルーム」	教員養成の高度化が焦点になる中で、教員養成にとって教育系大学院(修士課程)のもつ役割と教育可能性は何かが問われている。今回の企画は、教員養成にとっての大学院の役割に焦点を当てて検討課題を探るものである。 論点として、そもそも「教員養成の修士化」はどのような意義を持つのか、また履修のポイントとして、大学院では長期の教育実習に特化したカリキュラムが有効なのか、それとも教科内容の構成や構想に関する理論と実践の融合を重視すべきか、という問題がある。シンポジウムでは、教員養成と大学院との関係を教育政策論の視点から、文部行政の立場から、さらに教科構成力の可能性から、それぞれの専門家に報告をお願いし、これらの問題提起を切り口に、喫緊の課題となっている教員養成と大学院の有機的連携の鍵となる論点を深めるものである。	要件なし。事前申込みが必要。電話、ファックス、メールで受け付け。	愛知教育大学 広報室 TEL 0566-26-2738 ファックス 0566-26-2500 E-mail:sympo2010@m.auecc.aichi-edu.ac.jp http://www.aichi-edu.ac.jp/
愛知教育大学	④サイエンスカフェ等	第1回愛知教育大学アカデミック・カフェ	11/30	愛知教育大学 本部棟3階「第5会議室」	本学初開催のアカデミック・カフェ。テーマは「2010年ノーベル物理・化学賞って何だったの?」。日本人二人が受賞した2010年ノーベル賞を、本学教授が解説。コーヒーを片手に、最先端の研究のエッセンスにふれる「科学の夕べ」。	入場無料 一般参加も可 事前に人数を連絡(当日の参加も可)	愛知教育大学 広報室 TEL0566-26-2738 http://www.aichi-edu.ac.jp/
愛知教育大学	⑤演奏会等	秋のランチコンサート	11/24	愛知教育大学附属図書館2階、多目的利用スペース「アイ♥スペース」	本学音楽教育専攻の大学院生によるピアノソロ、連弾、声楽ソロ、アンサンブルなど。	入場無料	愛知教育大学 広報室 TEL0566-26-2738 http://www.aichi-edu.ac.jp/
愛知教育大学	⑥大学祭等	「秋祭2010☆Ai Kyo Shout! ~秋空にとどろけ、祭りの祝砲~」	11/20, 21	愛知教育大学構内	秋祭の実行委員会は学祭実行委員会の1年生のみで構成し、企画・運営。そのため、春の大学祭とはひと味違った催し。「出店」「ステージ」「ミニゲーム」、そしてメイン企画となる「スポーツ祭」を実施、学生同士の絆を深める機会になっている。	企画情報や参加申込み方法は、学内掲示板、ポスターなどで公開。	愛知教育大学 広報室 TEL0566-26-2738 http://www.aichi-edu.ac.jp/
愛知教育大学	⑧その他	「カリアンナイト」イルミネーション	11/23~1/21	刈谷駅前安倉モール 沿い(刈谷市)	本学教員養成課程美術科の1, 2年生有志約60人が、刈谷駅前商店街にイルミネーション作品22点を展示。4年目の今年は、「宇宙」をテーマにした地球、月、土星、ロケット、UFO、12星座など、アイデアを凝らした楽しい作品で演出。地元小学生との初のコラボレーション作品も登場。	入場無料	愛知教育大学 広報室 TEL0566-26-2738 http://www.aichi-edu.ac.jp/
名古屋工業大学	①オープンキャンパス等	第3回オープンキャンパス	11/13	名古屋工業大学	・各学科の教育・研究内容、進路状況の説明 ・大学授業の模擬体験 ・研究施設・設備や実験風景の見学 ・高校生やその保護者を対象にした説明会「理系のための大学・学部・学科選び」の開催 ・サイエンスカフェ	高校生・保護者	電話番号:052-735-5083 http://www.nitech.ac.jp/
名古屋工業大学	①オープンキャンパス等	附属図書館開放	11/19-20	名古屋工業大学附属図書館	工大祭の開催に合わせ、附属図書館の施設開放を実施(通常時は資料利用者のみに開放) 館内にて企画展示(内容は未定)の実施	特になし	名古屋工業大学附属図書館(学術情報チーム 情報企画担当) 電話 052-735-5098 http://www.lib.nitech.ac.jp/
名古屋工業大学	②シンポジウム、セミナー等	名古屋工業大学新技術説明会	11/12	科学技術振興機構 JSTホール(東京・市ヶ谷)	発明者自身が企業関係者に大学発のライセンス可能な特許に係る技術説明を行い、実施企業・共同研究パートナーを募る。	特になし	科学技術振興機構 産学連携担当 TEL:0120-679-005 http://www.jst.go.jp
名古屋工業大学	②シンポジウム、セミナー等	名工大・名市大合同テクノフェア2010	11/17	吹上ホール	名工大・名市大の持つ研究シーズを広く一般に公開するとともに、自らの研究シーズを事業化・実用化する機会を設け、産学官連携を推進する。	特になし	名古屋工業大学産学官連携センター TEL:052-735-5627 FAX:052-735-5542

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
名古屋工業大学	②シンポジウム、セミナー等	国際自動車工学教育研究センターシンポジウム ースマートコミュニティの構築に向けてー	11/22	ウインクあいち 〒450-0002 愛知県 名古屋市中村区名駅4 丁目4-38	これからの自動車には、地球環境の保全、エネルギー問題の解決、電気化・IT化の進展などへの対応が期待される。このために現状解決しなければならない問題は何か、自動車に求められる新たな機能に何かが必要かなど、さまざまな解決策が求められている。 そこで、次世代自動車関連スマートグリッドを中心に産官学の専門家に全体構想から具体的な技術について講演頂く	定員100名	国際自動車工学教育研究センター 宮西 TEL:052-735-5240 メ ル:miyanishi.sakiko@nitech.ac.jp FAX:052-735-5506
名古屋工業大学	②シンポジウム、セミナー等	産業防災連続セミナー「地域減災・企業減災の現在」	10/19、11/2、11/16、11/30	ウインクあいち 中会議室（名古屋市中村区名駅4丁目4-38）	「減災まちづくり」プロジェクトの活動の一環として、巨大地震が想定される東海地域の企業・自治体等各種団体の方々を対象として、地震による経済被害を事前に軽減する「減災」技術をテーマにセミナーを実施する。	特になし	名古屋工業大学産業防災研究会 おもひ領域 兼田研究室 水野 TEL・FAX: 052-735-5511 Email:mizuno.yasoi@nitech.ac.jp http://www.bosai.nitech.ac.jp/
名古屋工業大学	②シンポジウム、セミナー等	週末ワークショップ	11/7,27,28、12/12	トヨタテクノミュージアム 産業技術記念館	次代を担う子供たちが「モノづくり」に興味を持ち、豊かな創造性を育むきっかけとなるよう、トヨタテクノミュージアム産業技術記念館が主催する週末ワークショップに名古屋工業大学技術グループが参画し、小中学生を対象とした「モノづくり」の楽しさを体験する機会を通じて、広報活動を行う	トヨタテクノミュージアム産業技術記念館ホームページより	トヨタテクノミュージアム産業技術記念館 電話番号: 052-551-6189, 6190 http://www.tcmi.org/workshop/
名古屋工業大学	②シンポジウム、セミナー等	分野別セッション	11月下旬	名古屋工業大学校友会館	教員による講演会、および会員と教員との技術懇談会。	研究協力会会員（非会員でも可）	名古屋工業大学研究協力会 TEL/FAX:052-735-5538 E-mail:kyoryoku-pal@adm.nitech.ac.jp
名古屋工業大学	③公開講座、市民講座等	なごや環境大学秋期講座 「エコ事業所優秀賞・特別賞」受賞企業から学ぶ ー2010ー ～トップランナー企業の現場からヒントを得る～	10/20	名古屋工業大学	なごや環境大学の秋期講座の一つとして、エコ事業所優秀賞・特別賞受賞事業所を訪問する現場見学等主体の講座	企業のCSRや環境部門に携わる方、他企業の省エネなどの実践事例に興味がある方、環境活動に熱心に取り組む企業の現場を見てみたい市民の方	なごや環境大学実行委員会:052-223-1223 http://www.n-kd.jp/modules/piCal/index.php?action=View&event_id=0000008410 名古屋工業大学安全管理室:052-735-5148
名古屋工業大学	③公開講座、市民講座等	平成22年度防災・消防訓練	11/10	名古屋工業大学(名古屋市中昭和区御器所町)	市民が参加することのできる消防訓練及び防災訓練(予定)	名古屋工業大学近隣の町内会	名古屋工業大学 安全管理室 TEL: 052-735-7163 名古屋工業大学 財務チーム TEL: 052-735-5028
名古屋工業大学	③公開講座、市民講座等	「プログラミング体験～ロボットを動かすプログラムを作ろう～」	11/13	名古屋工業大学 20号館201号室情報工学科演習室	高校生を対象にした講座です。コンピュータの入った機器を思い通りに制御するために必要なプログラミングの考え方を学び、ロボットを動かすプログラムを作ります。コンピュータで「ものを操る」ということの楽しさを体験してみましょう。	高校生	電話番号:052-735-5066 FAX番号:052-735-5072 http://www.nitech.ac.jp/course/
名古屋工業大学	③公開講座、市民講座等	「未来材料の創出-新しいエネルギー変換システムへ向け～」	11/4,11,18,25,12/2	名古屋工業大学 クリスタルプラザ多治見4F講義室	技術者、研究者、関心をもつ一般の方を対象に、水素、熱、太陽エネルギーなどを多角的に利用する次世代エネルギー変換システムの研究開発の基礎となる知識、技術の一端に関してセミナーを開催します	参加費6,000円 技術者・研究者 関心を持つ一般の方	電話番号:052-735-5066 FAX番号:052-735-5072 http://www.nitech.ac.jp/course/
名古屋工業大学	④サイエンスカフェ等	「コンピュータサイエンス・アドベンチャー-理論計算機科学はこんなに面白い！」	11/13	名古屋工業大学 6号館大学院ゼミナール室	高校生以上を対象に、アルゴリズム、計算論、情報理論、暗号、人工知能、計算幾何学など理論計算機科学における主要な内容を、現実世界における実例を通して直感的にわかりやすく解説します。	高校生以上	電話番号:052-735-5066 FAX番号:052-735-5072 http://www.nitech.ac.jp/course/
名古屋工業大学	⑥大学祭等	大学祭(「工大祭」)	11/19-20	名古屋工業大学内及び隣接する名古屋市管理の鶴舞公園内	課外活動の一環として、学生を主体に課外活動の成果発表や催事を行うとともに研究室を一般に開放し、地域住民との交流を図ると同時に、大学の教育研究活動への理解を深めてもらうことを目的に開催している。	特になし	学生生活チーム 052-735-7255 http://www.koudaisai.com/

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
豊橋技術科学大学	①オープンキャンパス等	大学見学	10/20	豊橋技術科学大学学内	一般市民にキャンパス内を案内することで、大学の活動を理解し、大学に親しみをもっていただく。	参加要件は特になし。 Eメール、Faxまたは電話による事前予約が必要。	総務課広報係 Tel: 0532-44-6506 Fax: 0532-44-6509 Eメール: kouho@office.tut.ac.jp
豊橋技術科学大学	①オープンキャンパス等	ラボツアー(研究室見学)	随時	豊橋技術科学大学学内	研究室を公開し、大学での研究内容を説明することで、進路選択の参考としていただく。	参加要件:原則として、学科(クラス)単位で申込み 申し込み方法:EメールまたはFaxにて、ラボツアー参加申込書を提出	総務課広報係 Tel: 0532-44-6506 Fax: 0532-44-6509 Eメール: kouho@office.tut.ac.jp
豊橋技術科学大学	②シンポジウム、セミナー等	エレクトロニクス先端融合研究所(EIIRIS)開所記念国際シンポジウム	11/15	豊橋技術科学大学	世界最高水準を目指したエレクトロニクス先端融合領域の拠点形成を目指した「エレクトロニクス先端融合研究所(EIIRIS:アイリス)」の開所を記念し、著名な研究者を招いた国際シンポジウムを開催して、大学の研究活動を広く社会に発信する。	参加制限なし 申込みは、E-mail又はFAX	豊橋技術科学大学研究協力課 系・センター支援グループ TEL: 0532-44-6549 FAX: 0532-44-6568 E-mail: eiiris@office.tut.ac.jp
豊橋技術科学大学	②シンポジウム、セミナー等	エレクトロニクス先端融合研究所(EIIRIS)国際シンポジウム2010	11/16	豊橋技術科学大学	世界最高水準を目指したエレクトロニクス先端融合領域の拠点形成を目指した「エレクトロニクス先端融合研究所(EIIRIS:アイリス)」の開所を記念し、招待講演及び若手研究者を中心とした国際シンポジウムを開催して、大学の研究活動を広く社会に発信する。	参加制限なし 申込みは、E-mail又はFAX	豊橋技術科学大学研究協力課 系・センター支援グループ TEL: 0532-44-6549 FAX: 0532-44-6568 E-mail: eiiris@office.tut.ac.jp
豊橋技術科学大学	②シンポジウム、セミナー等	人間・ロボット共生リサーチセンターシンポジウム2010	11/29	豊橋技術科学大学	工科系単科大学という機動力の良さやロボット開発環境の良さを利用し、従来とは違うロボットユニバーシティ構想というコンセプトの基で、人に優しい次世代共生型ロボットの研究開発を行っている「人間・ロボット共生リサーチセンター」の活動状況等を紹介するシンポジウムを開催して、大学の研究活動を広く社会に発信する。	参加制限なし 申込みはE-mail	豊橋技術科学大学 人間・ロボット共生リサーチセンター TEL: 0532-44-6699 E-mail: sasaki@syscon.me.tut.ac.jp リサーチセンターHP http://robot.tut.ac.jp/index.html シンポジウムHP http://robot.tut.ac.jp/symposium2010.pdf
豊橋技術科学大学	③公開講座、市民講座等	水源の里「七郷一色」の生物多様性とマコモタケを楽しむ! (「三河コンヴェクションアカデミーにおける里山、里地の生物多様性の自然観察と食農教育」(独)地域の科学舎推進事業(地域活動支援))	10/9	新城鳳来地域間交流施設(三河コンヴェクションアカデミー) (愛知県新城市七郷一色)	マイクロバスで新城市七郷一色地区を訪ね、小学生とその家族を対象に、里山の秋の風景とマコモタケ、鮎滝などを楽しむ食農教育を実施する。 現地では、マコモタケの収穫、調理の他、水田土壌調査や草花・落ち葉によるしおり作りを体験する。また、バスでの移動中、豊川用水見学や産地直売施設での秋の野菜の調査を行う。	定員: 25名(先着順) 対象: 小学生とその家族 申込方法: メール、FAXまたは電話	豊橋技術科学大学先端農業・バイオリサーチセンター TEL/FAX: 0532-44-1016 E-mail: saigusa@recab.tut.ac.jp http://www.tut.ac.jp/docs/101009shokunou.pdf
豊橋技術科学大学	④サイエンスカフェ等	Jr. サイエンス講座 (独)地域の科学舎推進事業(地域活動支援)	10/16、17	豊橋市視聴覚教育センター・同地下資源館 (愛知県豊橋市)	若年層の「理科・数学離れ」、「ものづくり離れ」対策に資するため、豊橋市教育委員会が主催する「子どものための科学展」に本学から4つの実験実習を体験できるコーナーを出展し、小中学生に対し科学・技術への興味・関心を深めるための取組を実施。 各コーナーでは、講師を務める本学教員の他、学生が助手として多数参加し、来場者に、わかりやすく解説することにより、こどもたちに興味を持たせることを特徴としている。 出展コーナー ・コンピュータを使った科学展オリエンテーリング・科学展マップづくり ・光の実験 ・エコロジーを学ぼう ・ロボットの操作体験	特になし	豊橋技術科学大学総務課地域連携係 (TEL 0532-44-6569)
豊橋技術科学大学	⑤演奏会等	豊橋技術科学大学吹奏楽団 第26回定期演奏会	10/17	ライフポートとよはし	音楽コンサート	入場料無料	国立大学法人豊橋技術科学大学学生課 TEL: 0532-44-6553
豊橋技術科学大学	⑥大学祭等	第33回技科大祭	10/2,3	豊橋技術科学大学	大学の施設開放、地域住民向けイベント各種や子供向けイベント等	特になし 入場無料	国立大学法人豊橋技術科学大学学生課 TEL: 0532-44-6553

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
三重大学	①オープンキャンパス等	秋のミニオープンキャンパス	11/6	三重大学キャンパス	各学部紹介、体験授業、入試相談、学生・教職員によるなんでも相談等	事前申込み不要	三重大学学務部入試チーム TEL 059-231-9063 E-mail: nyusiteam@ab.mie-u.ac.jp http://www.mie-u.ac.jp/exam
三重大学	②シンポジウム、セミナー等	COP10 in 三重	10/14	三重大学講堂・附属練習船勢水丸・COP10会場(名古屋国際会議場) ・亀山里山公園	① 三重大学附属練習船「勢水丸」から学ぶ伊勢湾洋上環境学習 ② 亀山の里山公園での自然と触れ合う里山学習 ③ 関宿での環境文化体験 ④ シャープ株式会社見学 ⑤ 鳥羽水族館、ミキモト真珠島、海の博物館見学 ⑥ COP10会場見学 ⑦ アジア・太平洋子ども&ユース環境宣言文採択・活動報告会 ⑧ アジア・太平洋環境大学コンソーシアム国際環境教育シンポジウム ⑨ アジア・太平洋環境コンソーシアム国際環境フォーラム	特になし	三重大学カーボンフリー大学推進室 Tel : 059-231-9823 http://www.iso.mie-u.ac.jp/COP10/
三重大学	②シンポジウム、セミナー等	連携が開く女性研究者の未来	10/21	三重大学講堂(小ホール)	・特別講演「モデル育成事業から次のステップへ」 ・県内大学等7機関長によるパネルディスカッション「連携が開く女性研究者の未来」	特になし	三重大学女性研究者支援室 Tel : 059-231-9830 E-mail: pearl@ab.mie-u.ac.jp http://pearl.mie-u.ac.jp/
三重大学	②シンポジウム、セミナー等	美し国おこし・三重さきもり塾公開シンポジウム	11/7	三重県教育文化会館	・基調講演「復興まちづくりの実践と防災人づくり—事後復興から事前復興・連続復興へ—」 ・基調講演「地域主体の復興まちづくり—輪島市における歴史・文化を活かした被災土蔵修復型まちづくり—」 ・大学教員等7名によるパネルディスカッション 「災害に備えるまちづくり・人づくり—三重県の「さきもり」づくりに向けて—」	10/25必着	「美(うま)し国おこし・三重さきもり塾」事務局 Tel : 059-231-9861 http://www.sakimori.eng.mie-u.ac.jp/
三重大学	②シンポジウム、セミナー等	第2回地域イノベーション学に関する国際ワークショップ	10/14,15	三重大学メディアホール	三重大学地域イノベーション学研究科は、「研究開発とプロジェクト・マネジメントが同時に学べる大学院」として2009年4月に発足以来、「地域イノベーションを牽引する人材」の育成と地域イノベーションを誘発する研究推進に取り組んで来ました。今回のワークショップでは、25人の地域イノベーターが異分野の融合研究と境界領域の研究についての成果を発表し、地域イノベーションの種をご紹介します。	参加申込み	三重大学大学院地域イノベーション学研究科事務室 TEL 059-231-9632 E-mail info@innov.mie-u.ac.jp http://www.mie-u.ac.jp/innovation/
三重大学	③公開講座、市民講座等	いきものいろいろ—「生物多様性のすゝめ」	10/9~23	三重大学生物資源学部	大学における教育研究の一端を広く公開し、一般市民の生活上・職業上の専門知識並びに一般教養を高めるため、年1回開催。講座は期間中3回行う。	特になし	三重大学生物資源学研究科チーム 総務担当 Tel : 059-231-9626 http://www.bio.mie-u.ac.jp/
三重大学	③公開講座、市民講座等	医学部公開講座 ①「早く見つけよう、乳がん！」 ②「脳卒中、予防と治療の新しいトレンド」 ③「元気で長生きするために今できること」	10/16	三重大学医学部先端医科学研究棟	本学部の特色と専門性を生かして臨床医学の専門家による立場から講義を行います。	無料、先着100名	三重大学医学系研究科総務グループ TEL 059-231-5428 http://www.mie-u.ac.jp/exam

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
三重大学	③公開講座、市民講座等	第3回久留倍遺跡まつり	11/13	久留倍遺跡(四日市市大矢知)あさけプラザ第ホール(四日市市下之宮)	第Ⅰ部 天武天皇壬申の乱ウオーク(9:00~11:45) 久留倍まつりの主会場である史跡久留倍官衙遺跡を中心に、古代衣装をまとった市民が1300年前の事績の跡を歩きます。 第Ⅱ部 特別講演会「聖武天皇と万葉歌人と伊勢」(13:00~16:30) 今回のテーマは万葉の世界と伊勢です。	第Ⅰ部参加申込み 第Ⅱ部 申込み不要	三重大学人文学部考古学研究室 yaa1948@gmail.com fax 059-231-9148
三重大学	③公開講座、市民講座等	肝がん撲滅運動記念講演会 C型肝炎市民公開講座	11/23	三重県総合文化センター小ホール	第1部-口演 14:00~15:05 ・「肝臓の役割と慢性肝炎の治療法」 ・「肝臓病をもちながら生活するには」 ・「肝疾患栄養食事療法の最新の話」 ・「最新の肝がん治療」 第2部-パネルディスカッション 15:15~16:00 「肝臓病との付き合い方」	参加費無料	三重大学医学部附属病院 肝炎相談支援センター TEL 059-231-5756
三重大学	③公開講座、市民講座等	人文学部公開ゼミ 「古文書の虚(うそ)と実(まこと)」	10/26・11/9・30	三重大学人文学部	古文書に書かれた文は、事実ばかりとは限りません。文書の形式や印の有無、筆跡などを手掛かりに、文書が実際にどのように機能したのかを読み取る方法を、江戸時代の古文書を事例に分かり易く解説します。	市民一般(住所問わず)申込みは各ゼミ開講日の5日前まで 電話・ファックス・eメールのいずれかで、「お名前」「連絡先(電話番号)」「希望するゼミの番号」をご連絡下さい。	三重大学人文学部チーム総務担当 TEL 059-231-9196, 231-9195 FAX 059-231-9198 e-mail hum-somu@ab.mie-u.ac.jp http://www.human.mie-u.ac.jp/chiiki/kouza/
三重大学	③公開講座、市民講座等	人文学部公開ゼミ 「商法の判例を読む」	11/1,8,15	三重大学人文学部	商法に関する近時の裁判例の中から、日常生活と密接な関連を有する三つの裁判例を取りあげます。じっくり読んでから、解釈論上の問題点について検討を加えたいと思います。	市民一般(住所問わず)申込みは各ゼミ開講日の5日前まで 電話・ファックス・eメールのいずれかで、「お名前」「連絡先(電話番号)」「希望するゼミの番号」をご連絡下さい。	三重大学人文学部チーム総務担当 TEL 059-231-9196, 231-9195 FAX 059-231-9198 e-mail hum-somu@ab.mie-u.ac.jp http://www.human.mie-u.ac.jp/chiiki/kouza/
三重大学	③公開講座、市民講座等	人文学部公開ゼミ 「生物多様性(COP10)と身近な生き物」	11/19,22,26	三重大学人文学部	10月に愛知・名古屋でCOP10(生物多様性条約第10回締約国会議)が開催されましたが、生物多様性とは何か?COP10で何が決まり、なにが課題として残ったのか?身近な環境変化を知らせる大変重要な生物指標となる生き物を守るため、私たちの生活をどのように変えればよいのか?について分かりやすく解説します。四日市公害を経験した三重県だからこそできること、次世代を担う子どもや世界へ向けて何を伝えるのかについて、事例を挙げながら一緒に考えたいと思います。	市民一般(住所問わず)申込みは各ゼミ開講日の5日前まで 電話・ファックス・eメールのいずれかで、「お名前」「連絡先(電話番号)」「希望するゼミの番号」をご連絡下さい。	三重大学人文学部チーム総務担当 TEL 059-231-9196, 231-9195 FAX 059-231-9198 e-mail hum-somu@ab.mie-u.ac.jp http://www.human.mie-u.ac.jp/chiiki/kouza/
三重大学	③公開講座、市民講座等	人文学部公開ゼミ 「伝統的生産から近代的生産へ:日常生活文化の変化を考える」	11/2,9,16	三重大学人文学部	西欧世界で始まった産業革命以降、工業化とそれともなう近代化は私たちに日常生活に大きな変化をもたらしました。この変化は植民地時代を通じて世界各地に波及し、今日ではこの影響は生活のすみずみにまで及ぼろうとしています。工業化の影響を受動的、間接的に受けるだけだった辺境地域でも、都市への人口集中や生産の場の変化などを通じて、大きな変化を被ろうとしています。生活のあり方を根本的に変えようとしている生産の変化について、アメリカやアジア太平洋地域の日常生活の変化を通じて考えます。	市民一般(住所問わず)申込みは各ゼミ開講日の5日前まで 電話・ファックス・eメールのいずれかで、「お名前」「連絡先(電話番号)」「希望するゼミの番号」をご連絡下さい。	三重大学人文学部チーム総務担当 TEL 059-231-9196, 231-9195 FAX 059-231-9198 e-mail hum-somu@ab.mie-u.ac.jp http://www.human.mie-u.ac.jp/chiiki/kouza/

大学名	種類	活動名	実施期間	実施場所	活動概要	参加要件等	問合せ先
三重大学	③公開講座、市民講座等	人文学部公開ゼミ 「異文化間コミュニケーションとギャップ」	11/9,16,30	三重大学人文学部	国内に異文化出身の人が多く住む時代になり、意思疎通がますます重要になっています。異文化間コミュニケーションの基本的な理解とともに、そこから生じるギャップについて考えます。	市民一般(住所問わず)申込みは各ゼミ開講日の5日前まで 電話・ファックス・eメールのいずれかで、「お名前」「連絡先(電話番号)」「希望するゼミの番号」をご連絡下さい。	三重大学人文学部チーム総務担当 TEL 059-231-9196, 231-9195 FAX 059-231-9198 e-mail hum-somu@ab.mie-u.ac.jp http://www.human.mie-u.ac.jp/chiiki/kouza/
三重大学	③公開講座、市民講座等	人文学部公開ゼミ 「現代の金融規制について考える～求められる金融の役割とは何か～」	11/16,30,12/7	三重大学人文学部	リーマンショックから2年、世界と日本の金融市場は投機マネーの規制をめぐって揺れ続けています。本ゼミでは、新自由主義改革によって大きく変貌を遂げてきた現代金融に求められる規制内容について検討し、さらに金融の本来的役割とは何かを考えます。	市民一般(住所問わず)申込みは各ゼミ開講日の5日前まで 電話・ファックス・eメールのいずれかで、「お名前」「連絡先(電話番号)」「希望するゼミの番号」をご連絡下さい。	三重大学人文学部チーム総務担当 TEL 059-231-9196, 231-9195 FAX 059-231-9198 e-mail hum-somu@ab.mie-u.ac.jp http://www.human.mie-u.ac.jp/chiiki/kouza/
三重大学	③公開講座、市民講座等	人文学部公開ゼミ 「ドイツ語圏のコミック事情」	11/19,12/3,17	三重大学人文学部	ドイツ、スイス、オーストリアのコミックの歴史をテーマとして、アメリカンコミックとの関係、日本のマンガからの影響、及び、ドイツ語圏独自のコミック作品について、お話しします。	市民一般(住所問わず)申込みは各ゼミ開講日の5日前まで 電話・ファックス・eメールのいずれかで、「お名前」「連絡先(電話番号)」「希望するゼミの番号」をご連絡下さい。	三重大学人文学部チーム総務担当 TEL 059-231-9196, 231-9195 FAX 059-231-9198 e-mail hum-somu@ab.mie-u.ac.jp http://www.human.mie-u.ac.jp/chiiki/kouza/
三重大学	⑥大学祭等	第62回三重大学祭	11/6,7	三重大学キャンパス	屋外ステージ・室内企画(学術企画・研究発表)・模擬店・ミニコンサート・フリーマーケットなどがキャンパス内各所で行われます。	特になし	三重大学学務部学生サービスチーム Tel : 059-231-9060 http://miegao.okoshi-yasu.com/
三重大学	⑥大学祭等	三重大学体育会応援団 第16回 翠旗仰ぎて	11/20	三重大学講堂	応援団は、「三重大学の総合活性化」、「クラブ・サークルの応援・壮行」、「地域社会の応援」3つを目標として、野球部等の試合や地域のステージで、声と元気を届ける「勢援」を送り続けてきました。声や太鼓で先導するリーダー部、たくさんの楽器で音楽を届けるプラスバンド部、華やかな笑顔で元気を与えるチアリーダー部の3部からなる応援団の、一年の集大成を飾る大迫力なステージ(13:30開場、14:00開演)をお届けします。	参加費無料 事前申込不要	三重大学体育会応援団 TEL 090-6207-5651 E-mail aks-74u.mark.stinger@ezweb.ne.jp http://f46.aaa.livedoor.jp/~miecheer/
北陸先端科学技術大学院大学	②シンポジウム、セミナー等	国際標準化交渉人材セミナー	10/8,15,22	北陸先端科学技術大学院大学 東京サテライト (東京都港区港南2丁目15番1号 品川インターシティA棟19階)	「知的財産推進計画2010」で示された国際標準化特定戦略7分野から、今後、我が国が国際標準化について戦略的な展開を図る必要がある4分野を選択し、事例を示しながら国際標準化のプロセスに必要な交渉能力について議論を行います。	特になし	http://www.iaist.ac.jp/news/2010/0921.html